

河童



第58号

目次

	ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・顧問	田内 裕人
	主将挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・主将	生田達也 3
	ライバル寄稿・滋賀県立大学・滋賀県立彦根キャンパス・・・・・・・・	4・5
	他己紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6～15
4回生	『関西学連の実行委員長をやってみた』・・・・・・・・教育71期	今村 脩人 16
	『友達の作り方について真剣に考える』・・・・・・・・経済71期	河内 悠 18
	『激推し』・・・・・・・・・・・・・・・・シス工71期	小出 桃子 19
	『ひとつなぎの大秘宝』・・・・・・・・・・教育71期	染矢 和沙 21
	『人間力なくして競技力向上なし』・・・・・・・・経済71期	田中 琉太 23
	『人生の夏休み終了まであと少し!』・・・・・・・・シス工71期	中野 智美 27
	『将来の夢』・・・・・・・・・・・・・・・・経済71期	松浦 尚輝 28
3回生	『僕の行きたいところ』・・・・・・・・シス工72期	黒肥地立樹 29
	『人生の夏休み』・・・・・・・・・・教育72期	仙波 拓 31
	『好きなもの』・・・・・・・・・・シス工72期	園部 由季 32
	『音楽で日常をエンジョイ』・・・・・・・・シス工72期	原 慎之輔 34
	『最近の〇〇〇』・・・・・・・・・・経済72期	山口 涼香 35
2回生	『昨年之大雑把日記』・・・・・・・・シス工73期	荒木 颯太 37
	『50歩100歩』・・・・・・・・・・経済73期	生田 達也 38
	『備忘録』・・・・・・・・・・教育73期	中村 日香 40
	『マイブーム』・・・・・・・・・・経済73期	樋口 茉唯 41
1回生	『わたし』・・・・・・・・・・経済74期	岡 謙佑 43
	『メジャーリーグ』・・・・・・・・シス工74期	酒井陽太郎 44
	『てやんでいー』・・・・・・・・・・経済74期	日野 羅壺 46
	『2022』活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・	48
	ベストタイム・・・・・・・・・・・・・・・・	49
	試合観戦記結果・・・・・・・・・・・・・・・・	50
	第29回関西学生春季短水路公認記録会・・・・・・・・	50・51
	第10回関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会・・・・・・・・	53
	第76回和歌山県選手権水泳競技大会・・・・・・・・	54
	第73回関西国公立大学選手権水泳競技大会・・・・・・・・	55・56
	全国国公立大学選手権水泳競技大会・・・・・・・・	57
	第98回日本学生選手権水泳競技大会・・・・・・・・	59・60
	第16回関西学生冬季公認記録会・・・・・・・・	61・62
	第52回和歌山県短水路選手権水泳競技大会・・・・・・・・	63・64
	第45回関西学生春季室内選手権水泳競技大会・・・・・・・・	65・66
	2023 河童アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・	67・68・69
	和歌山高等商業学校校歌 和歌山大学学歌・・・・・・・・	70
	和歌山大学寮歌・和歌山高商励行寮々歌・編集後記・・・・・・・・	71・72

2022年度も油断を許さない状況であり、新たな変異株のウイルスが浸透していくことも推察されます。特に学内外で行う練習、BOG会台等の活動自粛、懇親会、コンパ等の集会については、接触感染のリスクを踏まえ、水泳部活動全体に大きな制限がかかる可能性が予測されます。さらに対外試合、遠征、合宿については、中止又は延期となることが予測されます。まだまだスポーツ界全体が不安な日々を送るなるでしょう。

このような状況のなかで水泳部全体が一丸となり、連帯をして苦難を乗り越えてくれることを期待しています。

また和歌山大学水泳部のに入学された学生の皆さん、大学生活をエンジョイするとともに学業と部活動の両立をお願いします。益々水泳部がチームとして活躍し、頑張っていただけることを期待しています。

最後に、BOGの皆様、今後とも現役水泳部員の応援、御指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



一〇二二年度

顧問 田内裕人
 主将 生田達也
 副将 樋口茉唯
 主務 中村日香
 副務 樋口茉唯
 渉外 樋口茉唯
 渉内 生田達也
 システム 荒木颯太
 会計 樋口茉唯
 競泳主任 荒木颯太
 陸トレ主任 生田達也

主将あいさつ

主将 生田 達也

今年も河童第五十八号を創刊することができました。

これも諸先輩方をはじめ、和歌山大学水泳部にご支援、ご協力してくださる皆様のおかげであると大変感謝しております。昨年は滋賀県立合宿や六繁戦などは行うことができませんでした。和滋戦は開催され見事勝利を収めることができました。コロナウイルスも徐々に収束し少しずつ日常が戻りつつあることをうれしく存じます。

試合結果と致しましては全国国公立選手権に個人、リレーともに出場することができ日本学生選手権に1名が出場しました。選手やマネージャーが互いに励まし合い、努力を継続できるチームであり何倍にも成長することができました。

さて、日々の練習と致しまして夏は和歌山大学プールで週5回、冬はパルポートワカヤマさんで週4回と水曜日と日曜日に陸上トレーニングに励んでおります。

部員は決して多いとはいえないのですがその分一人一人の練習が充実し、お互いに切磋琢磨しあうことができます。水泳部の主将として、また陸上トレーニング主任としてこういった環境にすればチーム全体を強化することができるか、どのような練習メニューを行えばベスト率が上がるかを考えて行動しております。

加えて部員同士が互いに応援し高め合うことができる、そういったチームであってほしいと心より願っております。現役の活動につきましては、練習日記やブログなどを通して随時発信しております。

和歌山大学水泳部のホームページより是非ご閲覧ください。

最後となりましたが、今後とも和歌山大学水泳部一同のご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。

ライバル寄稿

滋賀県立大学

日に日に寒さが厳し、いる今日この頃、和歌山大学水泳部の皆様、いかがお過ごしでしょうか。来シーズンに向けて日々励んでいることと思います。

我々滋賀県立大学水泳部は夏場のシーズンを終え、昨年と同じ体制で来シーズンに向けて練習に励んでおります。練習時間が限られた厳しい環境の中ではありますが、部員の一人一人が目標を持って全力で取り組んでいます。

貴大学の皆様とはお会いする機会が少なくなってしまうしましたが、お会いした際には成長した姿をお見せできるよう、お互いに切磋琢磨しあえたらと思っております。今後ともよろしくお願ひ致します。

最後になりましたが、貴大学の更なるご発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

滋賀県立大学 水泳部 主将 奥村 滉斗

滋賀大学彦根キャンパス

和歌山大学水泳部の皆様、いかがお過ごしでしょうか。今シーズンの大会も残すところわずかとなり日々熱心に練習に励んでいると思います。

昨年度から大会での感染対策が緩和され、このままコロナ以前のような大会の開催が可能かとも思われましたが、また感染者数が増加していることもあり、制限の下での活動がまたしばらく続くかと考えられます。我々滋賀大学水泳部も感染症対策の徹底を行いながら、大会に向け練習しております。

また、昨年は3年ぶりに滋和戦の開催をすることができました。関わってくださった皆様に厚くお礼申し上げます。いまだ、多くの交流戦が中止になっているなか、和歌山大学水泳部の皆様と交流を結べたこと非常に喜ばしく感じます。来シーズンでも公式戦含め多くの場で互いに交流の場を増やし、切磋琢磨していきたいと考えております。最後になりましたが、貴大学の益々の御発展、御活躍を心より申し上げ、結びの言葉とさせていただきます。

滋賀大学彦根キャンパス 水泳部 主将 水野 智貴

他己紹介

4回生



教育 71期 今村 脩人

教育学部71期、前関西支部実行委員会会長の今村脩人さんの紹介を始めます。

脩人さんを一言で表すと「半端ない行動力の持ち主」です。自分のしたいことをしたいことで終わらせるのではなく、とにかく動く、普通の人には到底真似することのできない行動力を持っています。あとは、見ていて、周囲を取り巻く力もすごいなあと感じます。

この夏まで、学連で委員長をされていました。選手のことを考えながら仕事をされている姿が印象的です。大変な仕事だと思えますが、その中でも楽しんでいる感じが伝わってきました。4年間、お疲れ様でした。

こんな感じのしゅうとさんですが、脩人さんが近くにいる時は、「後方注意」です。気を抜いていると膝カクンされます。プルとかセームとかプールに投げられたこともあります。いたずらがとにかく好きで、何度脩人さんのいたずらをくらったのか分かりません。こんなお茶目な一面もあるのが脩人さんです。

今も様々な活動をされています。脩人さんの今後の活動にもぜひ注目したいです。皆さんも注目してください。



経済 71期 河内 悠

彼の名前は「かわうちはるか」男性です。大学入学当初はあんまり話してくれないなー、無口なんかなーって思っていました。けどそんなこと全くなく、すごいおしゃべりな方でした。と言っても謎はいまだに多い??知っていることと言えば松浦前主将と同じ高校であること。お金持ちであること。ですね。松浦さんとはとても仲がいいですね。戦友っていうんでしょうか。いじられているところしか見たことないですけど。あれ、てか4回生全員からいじられるところしか見たことないかも??どM説が出てきました笑

あとお金持ちつてのはよく聞きますね。耳をすませば「叙々苑」という魔法の言葉が聞こえてきます。僕なんか見たことすらない叙々苑を彼はコンビニに行く感覚で行っているのでしょうか。一度連れて行ってほしいものです。

ところで私から河内さんに質問があります。スタイル1は何でしょうか?僕は1Mだと思っていたのですが、以前の河童を見るとFrになっっています。どうなんですか?一度卒業前に泳ぎにおしえてください。もう一度4コメを見てみたいだけでもありますが笑

まあこんなことを言ってますが、確実に言えることはあります。河内さんとはかく優しい。そして・・・お酒が弱い。

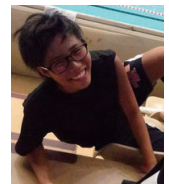


システム工 71期 小出 桃子

どうも！桃子です。モモティーって呼んでください。午後ティーではないですよ。モモティーです。モモの味はしません。桃子の味がします。

さて、彼女の一番の見どころはやはりまぶしいくらい笑顔です。彼女がいるのといないのとは部活の雰囲気全然違います。彼女がいるだけで空気中の70パーセントの窒素が桃子になります。それくらい彼女の存在感は大きいです。一家に一台桃子はいかがでしょうか。その笑顔をより引き立たせているのは彼女の圧倒的なおしゃれさでしょう。おしゃれ素人でもわかります。彼女はメイクも服もすべておしゃれすぎる。マジでうらやましいです。なぜあんなにもうまく着こなせるのでしょうか。どこで服を買っているのでしょうか。気になる方は本人に聞いてみてはいかがでしょうか。

そんな笑顔とおしゃれさを武器に日々バイトに励んでおります。何か買いたいものがあるのでしょうか。まさかカフェ巡りですかね。もしかしたらもっと良い一眼買うのでしょうか。めっちゃ気になります。この文章を読んだあなた、彼女に聞きたいことが山ほどあるはずですよ。すぐに彼女のもとへ押しかけましょう！



経済 71期 染矢 和沙

今から、染矢和沙さんについて紹介していきます。

まず、染矢さんと言つてまず一番に思い浮かぶのは背泳ぎです。おそらく水泳部全員が背泳ぎと言つたら染矢さんを思い浮かべると思います。そして水泳にとっても熱心です。現役を引退されてもなお練習に参加し、試合にも出場されていてホントに水泳が好きだということが伝わってきます。試合の時も明確な目標を持っており、それに向かつて一直線に頑張る姿はかっこよかったです。

また、染矢さんはめちゃくちゃ元気で明るいんです。そしてめちゃくちゃおしゃべりな方です。喋るともうトークが止まりません。水泳部に毎日元気を届けてくれました。みんなをまとめる統率力もすごくてしつかりされています。本当に尊敬します。でも、実は人見知りという一面もあるそうです。全然そんな感じしなくても、意外な一面ですよ！

最後に染矢さんに一言！

その持ち前の明るい元気な性格でこれからの困難も突っ切つて頑張ってください！



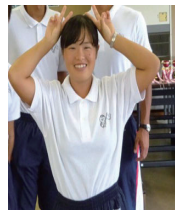
経 済 71期 田中 琉太

今から田中琉太さんの紹介を始めていこうと思う。水泳部唯一の和歌山出身、水泳部ほぼ全員が原付を乗り回す中、彼は自転車を乗り回している。れつきとしたチャリライダーである。幹部時代は競泳主任を担当し、様々な取り組みで和歌山大学水泳部を盛り上げてくれた。去年は全国公で決勝に進出した。それだけではなく、なんと今年の県短ではインカレの標準記録を突破し、今年の夏には全国公だけではなく、インカレにも出場した。ベストを更新し続けていく彼の姿はともかっこいいといえるのではないだろうか。

そして彼は後輩からとても慕われている。もちろん先輩や同期からも同様に慕われているだろうが、特に和歌山で一人暮らしをしている後輩にとって心の拠り所になっているのではないかと思う。現に和歌山城の忍者のアルバイトに後輩二人のスカウトに成功している。彼の人柄あつての人氣だと思う。

そんな彼は現在大学を休学し、様々な活動に取り組んでいるようだ。具合的な内容を知りたい人は直接ご本人まで。

常に全力投球な田中琉太の今後に、乞うご期待！



システム工 71期 中野 智美

では、71期が誇る小さなリケジョ、中野智美さんを紹介する。この「小さな」という言葉。彼女を紹介するには非常に大切なキーワードである。恐らく彼女は水泳部一、背が小さい。しかし、現役時代にはその華奢な身体を全く感じさせないほどのパワフルかつ素早い泳ぎを見せた。全国公にも出場された彼女だが、今現在は水泳から離れ、学部の研究(?)に勤しんでいるようである。ときどき、キャンパス内を駆け回る姿をお見かけする。

もう一つ紹介できることといえば、水泳部一美白だということだろうか。圧倒的な肌の白さは夏の和太練でも日焼け知らずだった。

以前お会いしたときには引退してから美容に力を入れていって話してくれた。ぜひ、その美白術を伝授していただきたいものである。

最後に、彼女を包み込む雰囲気は、ほわほわとしており、とても癒される。どんなに練習が辛くても、朝がきつくても、その笑顔に

何度も助けられたという人は多いだろう。今はお見かけする機会が減ってしまったが、日々の生活に疲れたという人はぜひ智美さんの笑顔を拝みにいってほしい。癒されること間違いなし。



経済71期 松浦 尚輝

ミリオネアにようこそ。松浦尚輝に関する、クイズを最後まで正解できたら、百万円！

今回の挑戦者は、松浦の同期の河内悠です！

それでは、第一問に参りましょう！

◆松浦尚輝の幹部の時の役職は次の内どれ？

- A・主将
- B・競泳主任
- C・自動車部監視係
- D・支援課ゴマすり係

さあどれでしょう？

河内「Aでお願いします。」

ファイナルアンサー？

河内「ファイナルアンサー」

正解です！

では次が最終問題です。次の問題に正解すれば百万円です！！

◆松浦尚輝の愛車の名前は次の内どれ？

- A・ナオファード
- B・ランボルナオーキ

C・ギャンギャン号

D・プリウスミサイル松浦

さあどれでしょう？ ※困った時はします。

松浦の同期「もしもし、尚輝のBrはミサイルみたいに速いって言われているからDのプリウスミサイルちゃうか…」

それでは河内さん、お答えをどうぞ！

「Dでお願いします。」

ファイナルアンサー？

「ファイナルアンサー」

残念！！正解は松浦の彼女のあだ名（ギャン）にちなんだCのギャンギャン号が正解でした・・・

3 回 生



システム工 72期 黒肥地 立樹

今から黒肥地立樹について紹介していこうと思う。

そうですね、同期、後輩、先輩からもよくネタにされています。被っていない上の代の先輩にまで。それも立樹の人柄の良さがあるのでしょう。専門はバタフライ。特に短距離。何なら50メートル。完全に五藤廉

さんの後継者である。初めて100メートルバタフライに出場した関カレでは部員全員を笑わせた。前半から突っ込む姿は逞しい。初めて泳いでからだだんと体力が付き、後半が耐えられるようになり、タイム伸びてきている。

現役を引退してからも練習に参加している。相変わらず長距離練習やイーブンの練習にはめっぽう弱い。スプリントは得意なだけあって健

在である。

幹部時代は渉外とシステムを務めていた。仕事が多かったらしく練習のたびに仕事に追われていると言っていた。それでもやり遂げていた。最後にどげついかましてましたが、それも一つの思い出でしょう。

こんな感じです。人と喋るのは好きやと思います。知らんけど。

喋りかけたら確実に相手してくれるともいます。なんならよくわからん雑学の知識ももらえます。なので、いっぱい喋りかけてください。



チャーミングスマイル仙波拓。

教育 72期 仙波 拓

誰もが好きになるその笑顔。正に水泳部の宝です。そんな彼もいよいよラストイヤー。先輩後輩や大学の垣根も超えて愛される存在となっています。次の新入生たちもすぐに彼の魅力に飲み込まれることでしょう。4回生になっても誰とでも仲良くなれる彼の特徴は水泳部に欠かせないものとなるでしょう。また水泳部のドライバーとしても活躍しているらしい。

競泳主任として、いろいろと難しかったコロナ期間でもチームのことを考えて続けてくれたことだと思えます。責任感が強く、チームや個人の結果などに悩むこともあったでしょう。その期間があったからこそ今がある。すべてから解き放たれた最後の年こそ彼の真の力が発揮されることでしょう。

と、あまりプレッシャーをかけすぎてもあれなので、自由にやって下さい。自由に泳ぎ、最高の結果を、最高の笑顔で迎えられることを水泳部のみんなが願っています。

ラストイヤー、最高の活躍を期待しています！



システム工 72期 園部 由季

それでは、園部由季について紹介始めたいと思います。まあもう三回目の紹介になるのですかね。二回もやったら十分だろうと思いますが。

のんびりやっていちゃ怒られそうなので、ササッと済ませたいと思います。はい。最近まるつきり部活に來なくて多忙な生活を過ごされているのでしょうか。シス工の人で現役引退後に來られる方はほぼゼロですもんね。ということで、少し思い出しながら紹介します。

ベストタイム。何かと毎度出していた気がします。女子はなかなかベストを更新するのが難しいとききますが、練習の成果をしつかり結果で残していても尊敬しています。普段と環境が違った金沢でもベストタイムを更新した泳ぎは「あっぱれ」でした！

由季さんの明るい笑顔と大きな笑い声で元気づけられた選手は多くいると思います。私もそのうちの一人です。また、先輩から後輩まで多くの人に好かれるのは、真面目で素直な性格にあると思います。切り替え上手で多くの選手を引っ張り、主将としての仕事も見事にこなされました。

きつと由季さんの良いところは読者にほとんど伝わったのではないでしょう。良いところはつていうと、悪いところはどやねんつて。そりや言わないですよ。というか言えな、うそうそ、ないですよ。ほんとです



システム工 72期 原 慎之輔

原慎之輔の紹介をしていきたいと思う。

慎之輔はまず人との接し方がうまい。いつもニコニコしていて、裏があるんじゃないかと思わせるくらいの素直さだ。その愛想の良さは誰もが憎めない。そこが慎之輔の最大の愛されるところであり、アピールポイントであろう。

しかし、彼には大きな弱点がある。なんでもかんでも後回しにすることだ。幹部時の会計ではなかなか危ないことをしていると耳にした。単位とかもなかなか危ない橋を渡っていると聞いた。やるべきことは先にやる方が気持ち楽やぞ（河内風イケボ）

まあ、そんな彼ももうすぐ4回生の最高学年になる。水泳も懲りずに続けてほしい。というのも、私自身慎之輔が一番伸び代をもっているとおもっている。だがしかし、それには革命的な発想の転換と、ダイナミックな姿勢が必要不可欠だ。慎之輔、これからはお前が和歌山大学のBrの先頭を引っ張っていつてくれ。

こんな感じで原慎之輔の紹介は終わろうと思っっていますが、最後に一

言、「ほんまにかわいいやつなんで、小さなミスは許してやってください。」

原慎之輔をよろしく頼む。



経 済 72期 山口 涼香

どうも敏腕マネージャーの山口です。

2022年8月で現役は引退したんですけどちよくちよくタイムを計りに行つてるぜ。朝は寒いし、眠いけど、かわいい後輩の日香が頑張つてるから助けてあげちゃうぜ。達也の絡みがめんどくせえぜ。来年度は何としてもマネージャーを入れないとだぜ。

学校はもうほとんど単位も取り終わつて時間に余裕が出てきたぜ。ただ、就活があるから油断ならないぜ。今からやつておかないと大変なことなるから頑張りたいぜ。どっかの先輩は就活に苦しんだみたいだからあーはならないようにするぜ。これが出るころにはバンバン内定をゲットしておきたいぜ。

バイトは未だにスーパーで働いてるかもだぜ。

スーパーの店員つてみんなが思つてるより客の顔覚えてるから気を付けた方がいいぜ。優しい人には優しく接するけど、いやな態度とつてくる奴にはわざとスナック菓子の上に重たい物載せたりするぜ。

もうコロナも収まってきたからやっと普通の大学生の生活をできそう
だけ。ラストキャンパスライフ楽しんじゃうぜ。

あと1年みんなよろしくな。

2 回 生



システム工 73期 荒木 颯太

荒木颯太です。おとなしいってよく言われます。でも、水泳に対する
パッションは誰にも負けちゃいませぬ。競泳主任としても、部員の
みんなに楽しい練習を提供したいんです。それに僕、エースだし、とに
かく僕がいないと水泳部って成り立たないんです。後輩のこともちゃ
んと気に掛けられるし。

ボケたとき、ほんの一瞬「およよ？」ってなるあの空気が好きなんで
す。それにウケるとやっぱ嬉しくて、顔に出ちゃいます。口数のわ
りに打率は高いんじゃないかな。コツは平日頃から、ここぞっていう
タイミング探すこと。時が来たら恐れずにボケを挟み込む！

喋るときは、「んー・・・」から始めるのが荒木流。ちゃんと言葉を
溜めてから話さないといけないと思うんです。そうやってゆっくりと
言葉を紡ぐからこそ、みんな僕の話に耳を傾けてくれるんです。

あとこれも忘れちゃダメでした。僕、忍者を意識して生活してるんで
す。だって、人を楽しませたいんです。人に近づくとときは気付かれな

いように、そーっと近づくのがコツです。歩幅を大きくして、つま先
に重心をかけて歩くと百点満点。歩幅で思い出したけど、僕の歩き方っ
て遠目から見ても荒木だってわかるんだって。なんでだろう？



経済 73期 生田 達也

さて、73期の和歌山大学水泳部の主将である、生田達也の紹介です。
彼は当部の名物部員であるTさんの意思を引き継ぎ和歌山城で忍者を
やっているそうです。最近では新入りOさんが仲間に加わり、
3人で仲良く忍者をやっているそう。

そして、誰とでも素早く仲良くなれるのが彼の魅力だろう。常にだ
れかと一緒に行動しているイメージがあり、それも特定の人ではなく、
いろいろな人ということからそのことは一目瞭然だろう。

去年から初めて分かった事実として彼は非常にカラオケが大好きで
ある。暇さえあれば誰かをカラオケに誘い、筆者の主観では週一回以
上のペースでカラオケに入り浸っている。特にジョイサウンドとの兼
ね合いが良く、高得点を連発しているらしい(?)。

最後に彼は、水泳の知識がとても豊富に備わっており、去年からも
陸トレは彼に一任されており、和歌山大学水泳部の筋力アップを去年
から支えてきている。あと水泳のことに関しては大抵聞いたら返して
くれるとてもすごい人である。

本人は現在少し腰を痛めており、動きに制限がかけられているが、主将として選手として今後の成長に期待したい。



教育 73期 中村 日香

中村日香。「なかむらはるか」。

「おかん」というより「お母さん」のようである。

見た目だけだと何を考えているか分か、いざ話し込むと身の回りで起こる色んなことを観察しているし、そこから様々なことを深く考えている。そのスキルは部活にも大いに活かされる。選手の泳ぎを上から鋭く観察し、案外その日の調子やクセを見抜いている。当然、さぼっていたらバレル。選手のみなさんは要注意だ。

でも彼女はちよっぴり恥ずかしがり屋だ。調子の悪い選手にストレートに声をかけることはない。考え抜いて、さりげなくサポートする。受験生がテーマのCMに出てくるお母さんのような存在である。

彼女はあまり多くを語らない。謎に包まれていることも多い。

だから明確に紹介できることは、「じゃがりこが好きだ」ということくらいなのかもしれない。

でも最後にこれだけは覚えておいてほしい。

調子が良くなった。自己ベストが出た。自分の調子が上向いてきたときに彼女の存在を思い出してほしい。必ずそこまでのストーリーに彼女が存在し、そっとじゃがりこの「をプレゼントしたくなるだろう。せめてもの「ありがとう」の気持ちを込めて。

経済 73期 樋口 茉唯



ヒグチマイの紹介を始めます。情報量が少なすぎる件。筆者も戸惑っております。

知っているのは大阪府出身。経済学部。現役の水泳部で唯一の女子選手。練習には皆勤賞。身長170cm。髪の毛を一時期ピンク色にしていた。原付の免許を持っていて、1日目にファンキーなことが起きてしまった。シナモンをこよなく愛している。グミが好き。

以上になります。あれ？確実に少ない。

というわけでここからは筆者の勝手なイメージで書かせていただきます。

彼女は恐らく甘党であると考えます。生クリームだけでも食べれるタイプなのではと推測しています。逆に辛いものが苦手であると考えます。韓国料理屋さんに通ってそうな雰囲気はあるのですが、辛い系の料理は避けて注文するタイプであると推測します。

休日にはひたすら家で休んで自分を労わってあげていると推測します。友達と遊びに行ったり、推し活をしたりするイメージもあるのですが、基本的にはオフの日は外に出るのめんどくさい。家でうゆっくりしておきたい派であると考えます。

きつとひたすら寝ているでしょう。寝る子は育つて言いますし、おそらく彼女はじかんさえあれば限りなく眠れるタイプだと思います。

こんなに想像で書いてしまったのは初めてです。

彼女は水泳部に活力をもたらせてくれる存在なので、今後も期待しております。

1 回生



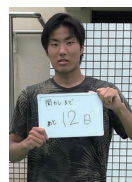
経 済 7 4 期 岡 謙 佑

それではおかつぱをしていきます。

まず、岡君と言えば忍者と水泳の二足の草鞋を履く、デイスタンススイマーです。部活の前後にも忍者をすることもあるほどハードスケジュールですが、特に忍者組3人はとても仲が良く、練習中に声を出して盛り上げてくれます。琉太さんや拓さんと競い合ってるのをよく目にします。最近は肉體改造にも励んでいて、週1で大食いを部活終わりにやっています。励みすぎて更衣室で水着に着替えるたびに「俺やっぱり太った？」と聞いてくるほどです。彼曰く、夏にちょうど良くなるそうなので、夏に期待していきましょう。

また、アニメも数多く手を出しているそうで、特にコードギアスというアニメが大好きらしく、たまにアニメの話が出るととても楽しそうに話しています。コードギアス知っている方水泳部でまだ見たことないのでもし知っている方がいれば話してあげてください。

話は戻りますが彼が筋トレを始めると部内で筋トレブームが起こったり、練習の振り返り室を作ったりと、いい流れを起こすパワーがあります。そんな彼にこれからも注目していきましょう！



システム工 7 4 期 酒 井 陽 太 郎

十数年もの期間を費やし我が国が総力を上げ開発した競泳用人造人間が遂に実用段階に入った。ご存知、酒井陽太郎くんである。見よ、彼の美しいボディを。非常に大きく逞しい筋肉である。特筆すべきはスラリと並んだ腹筋であろうか。彼の大きな体を維持するためには莫大なエネルギーを必要とする。彼は一日に四回食事をする。または彼は日に約六合の米を喰らう。一般人の我々からする食べ過ぎである。彼の水泳における特徴であるがとにかく誰よりも練習している。ほぼ毎日、ダウン後に自主練をしている。そんな彼の姿に感化された者も多く居るのではないだろうか？しかし、彼の自主練はパンピーのそれとはまるでものが違う。とにかく時間が長いのだ。特に夏場は平気で一時間くらい自主練してる日もあった。平日頃暇な彼でこそ長時間の自主練が可能なのだ。決してdis ってる訳ではない。nuff respect である。そんな彼にも問題がある。よく分からんボケ方をすることである。しかもボソツと言うので無茶苦茶タチが悪い。早急に技術者によるデバッグが必要であろう。ここまで読んでくれたあなたに謝罪しなければならぬことがある。実は彼は人造人間ではないのだ。無人造（体力が無尽蔵）人間なのだ！おっと、私にもデバッグが必要なようである。それでは、ますます増す彼のマッスルに乞うご期待でございます。



経 済 74期 日野 羅壱

どうも皆さんおはこんばんにちはらいちいです。俺は和歌山大学1回生で水泳部所属の超絶イケメンで面白い人気者だぜ。この前も女が俺に惚れちまって告白してきやがった。まあ俺に見合うやつがいなかったから軽くふってやったけどな。まあ俺は学校のアイドルだから相手を傷つけずに諦めさせるのは容易だがそれじゃ面白くねえ。ずっと俺のことが好きで忘れられないような振り方をするのが俺のやり方だ。どんなふり方は言えねえがな。え？俺がいつからこんなにイケメンになったのかって？そんなもん生まれた時からに決まってるだろ。そうじゃなきゃこんな顔成形でもしない限りなれないって話よ。まあこれを読んでる奴は気づいてるだろうけどこの俺はスポーツ万能だ。実際水泳部の時期エースになる男だからな。練習でも俺は遅刻しまくってるけど泳ぐのは誰よりも速いぜ。まあセンスの塊ってやつだな。こんな俺が将来有名にならないわけがない。きつと俺は大物になって人生の勝ち組になるだろうからこれを読んでる奴は今のうちにこれに媚び売つといたほうが良いぜ。おつと、もう終わらなくちゃいけねえ。もつと俺のことを知りたい奴は水泳部に入ってくれよな。

自由作文

4 回生

関西学連の実行委員長をやってみた

教育 71期 今村 脩人

コロナ禍われながら過ごしてきた大学生生活も4年目。ここまでの4年間で一番のハイライトは、(公財)日本水泳連盟学生委員会関西支部実行委員として活動したことも知れない。今村調べで和歌山大学初の実行委員長だったし、貴重な体験もたくさんできたので、せっかくだからここに残しておこうと思う。

まず、実行委員長になるまでの経緯を振り返っていく。私は1年生の関西学生選手権から学連での活動を始めた。当時の和太は4年間務めることが前提だったので、4年生の関西学生選手権まで続けるつもりではいた。あれは2年生の冬、確か冬季公認あたりの時期だったと思う。先輩から4年生まで続けるメンバーで次期実行委員の案を話し合うように言われた。

当時の私は、全く実行委員をするつもりはなく、他人事のように話し合いが進むのを聞いていた。3年になった春、実行委員になることがほぼ決まっていた同期の一人から「実行委員長をやってほしい。」と頼まれた。正直かなりしんどいということも聞いていたし。大学の単位取得を犠牲にしている先輩方の姿も見えてきたので、かなりためらった。何よりも関西の大学

水泳事業を背負う自信がなかった。確か2日ほど返事を保留した。そして引き受けた。70人くらいの組織のリーダーをする経験は今後にかかわらず生きてくると思った。これはチャンスだ。そう確信した。

活動自体は3年生の夏から始まった。毎競技会、反省の繰り返しだったし、何かトラブルが起こるたびに自己嫌悪に陥った。悔しくて一人涙する夜もあったし、「なんでこんなしんどい思いしてまでやってるんやろ?」と考えた回数も数えきれないほどだ。朝起きたら5秒後にはパソコンを開き、寝る1分前までパソコンを開くという時期が続いた。楽しかった記憶はほとんどない。競技会が近づくたびに胃が痛かった。途中3年生の9月には教育実習が入った。毎日3時間睡眠くらいだったけど、自分の専門分野でやりたいことをやれている期間は本当に心が休まった。学連の仕事と教育実習を両方もくもくこなしたあの9月は、今でも自分を褒めてやりたい大きな全国大と思う。

転機となったのはそんな教育実習を終えた1週間後くらいに始まった、日本学生選手権に役員派遣された時だ。日本選手権やジャパンオープンなど数々の大きな競技会を裏方で支えてきた関東学連の実力を目にした。広い視野、軽いフットワーク、2歩先を見据えた行動、細か過ぎるくらいのことだわり。競技会を形にすることはかなり考えていた私にとって、衝撃だった。そこから私は、4年の関西学生選手権に向けて、そこでのパフォーマンスを最大限にするために関東学連から学んだこと

を徹底的にアウトプットした。かなり厳しい先輩だったと思う。特に次の代の後輩たちには厳しいこともたくさん言っただし、言われた帰りに電車で涙を流す子もいた。

そして迎えた夏。関西学生選手権。コロナの状況もだいぶ落ち着いて、競技会のかたちも従来の方法に近づいてきた。

私たちが1年生のとき、見ていてあこがれた競技会がようやく戻ってきた。そして大会1日目、平日だったこの日は極度の人手不足だった。人が足りないことを言い訳にして「まあいいや」という考えになってしまっている自分がいた。1日目終了後、反省会中に関西学連の役員のひとりから衝撃的な指摘を受けた。

「このままやと、絶対どこかで取り返しのつかない失敗をするよ。」

その一言が示す意味は痛いほどわかった。人手不足を言い訳にして逃げていた「こだわる」というのが不足しているというわけだ。確かに競技会としては成立しているけど、締まりがない。その日の夜、自分がこだわりたいポイントを再度まとめなおしてメンバーに伝え、共有し、次の日を迎えた。残りの2日間は雰囲気も含めてスムーズに競技会を運営することができたと思う。「こだわる」ということの大切さや奥深さを学んだ競技会となった。このポイントはその後の活動にも大いに反映されている。そして夏の終わり、8月。最後の日本学生選手権を迎えた。東京辰巳国際水泳場での開催が最後だったこと、シード校席の復活もあって、伝統と新しい時代が混ざりあうような演出と

雰囲気だった。大会となるとよりたくさんの人の「仕事」が絡まっている。テレビ放送もあるから制作会社も入っている。

イベント運営会社もディレクションに入る。多くの人の「こだわり」を目にした。そして自分も最大限こだわった。多くの仕事人の汗が、選手の活躍を支えた。忘れられない思い出になった。

競技会を運営という立場でみるとより感じるのが、その日、その瞬間たくさんのドラマが生み出されているということだ。引退レース、久しぶりの自己ベスト、全国大会を懸けたレース。当然笑顔だけではなく、悔し涙をたくさん目にする。このひとりひとりの水泳をめぐるストーリーに、ちよつとでも関わったことはとても幸せなことだと思うし、本気でやってきた人の人生にほんの数%でも関わればなら非常に光栄なことだ。それと同時に責任もある。自分たちの数%の関わりがその選手の人生を大きく変えることもある。多分「やりがい」ってこういうことなんだろうと思う。そして、その「やりがい」はこだわり抜いた人が手にする勲章だ。

『こだわる』

ちよつと頑固なイメージがあつて、イケてないように捉えられがちなこの言葉。心の奥にはずっと大切に持ち続けておくべきものなのかも知れない。

友達の作り方について真剣に考える。

経済学部 71期 河内 悠

私は4年間、大学生活で友達ができなかった。

4月で社会人になるが、このままでは社会人になっても友達ができない可能性がある。それを防ぐためにもどうすれば友達ができるか考えておく。

勇気をもって自分から話しかける。

人のことを最初から嫌うような人はいないと思いますし、自分も第一印象で嫌われるような行動はしなないと思っているので（大丈夫だと思いたい。）積極的に話かけていきたい。

手始めに出身地から聞いていくのなんかいいんじゃないだろうか。

共通の趣味を持つ人と仲良くなる。

類は友を呼ぶといいますが、自分の好きなことをやっていけば、おのずと人は集まってくるはず。ただ、自分は漫画やゲームが好きなので、何かアウトドア系の趣味を見つけない。スポーツ観戦や、運動をするならゴルフとか面白そう。

SNS各種をやってみる。

インスタなどを投稿してみる。今まで自分の私生活を知られる気恥ずかしさや面倒くささでやってこなかったが、古くからの友達や、新しくできたまだ親しくない友達に現在の生活や自分の人となりをわかってもらえるのではないだろうか。

そんなインスタのことよりラインをまずすぐに返せるようになろう。

流行りに乗る。

これは友達を作るだけじゃなくて老害にならないためにも重要なのではないだろうか。最近家は引きこもっているせいか、より一層流行りについていけなくなったような気がする。このままだと考えが凝り固まって古い考え方しかできない人間になってしまう。

最近乗り遅れている流行りは、Netflix、TikTokとかサウナが挙げられる。（もう流行じゃないかもしれない。）ファッションの流行なんか知る由もないし、音楽も友達とカラオケに行く機会もなくなってほとんどわからない。これはまずい。早急に解決するべし。

逆張りをしない

これは先ほどの流行にもつながるが、世間で流行っていると逆張りをしてその流れに乗らないという馬鹿をしている。

これは自分の性格の悪さからくるものである。すぐに嫌なところを見つけてきて、そこばかり見て楽しさや面白さを見出そうとしない。2年前の河童で書いたが、鬼滅の刃の批判をしていた。今思うと恥ずかしい。若気の至りだと見逃してほしい。なんでも懐疑的に見るのではなく肯定的なものごとを見ていく必要がある。

これだけ書いてみると友達を作るためにできることはたくさんありそう。でも結局やらなそう。なんとか逆張りするところだけでも直していこうと思う。

自分と友達になってくれる方募集中！

激推し

システム工 71期 小出 桃子

ついに河童を書くのが最後になりました。最後の河童なにを書こうか、悩みました。結果、おすすめしたい料理屋さんについて熱く語りたいと思います。文章力皆無なので、熱量に任せて書いていく作戦です。

① 亀すし 総本店

私のこの世で1番好きな食べ物はお寿司です。好きなお寿司のネタはトロたく巻です。毎回、渋いねと言われますがすごくおいしいので食べてみてください。今回紹介するのは亀すし総本店です。お店は梅田にあります。近くに名前の似ているお寿司屋さんが出て、間違えがちなのでお店の外観を確認してから行くことをおすすめします。大衆寿司屋さんではありますが、しっかりした値段はします。2人で食べに行って9000円くらいしました。でも、ネタがとんでもなく分厚くて注文すると目の前で握ってくれます。そのため、鮮度は抜群です。おすすめのメニュー1つ目は白子ポン酢です。

私はこの店舗で初めて白子というものを食べました。すごく滑らかでクリーミーでおいしかったです。一緒に行った人は白子上級者だったのですが、このお店の白子は臭みとかがなく、癖がないと言っていました。なので、是非このお店の白子を味わってほしいです。

おすすめメニュー2つ目は トロたく巻です

これは完全な趣向になっております。トロたく巻はメニューには記載がないのですが、言えば作ってくれます。中に大葉が入っていて、ト

ロも柔らかくてとてもおいしかったです。すごくボリュームなのでこれも是非食べてみてください。

おすすめのメニュー3つ目は蟹味噌です。

蟹味噌もこのお店で初めて食べました。もつと好みが分かれるような味だと考えていたのですが、蟹のうまみがギュッと詰まっていて凄くおいしかったです。お寿司屋さんでもなかなか無いメニューだと思うので、是非食べてみてください。

正直、何食べても美味しいです。ウナギも外カリだけど柔らかいし、サーモンもネタは分厚いのに溶けました。すごくおすすめです。

② Moto Coffee

続いては北浜にあるカフェになっております。まずは立地が最高に良いです。川沿いにあり、地下・2階・テラス席があります。人気のカフェなので基本的には待ち時間が発生するのですが、ネットで待ち順を管理してくれているので座りながらゆっくり待つことができます。

このお店に行った日は天気がよく、ちょうどいい気温だったのでテラス席を選びました。頼んだのはチーズケーキ・プリン・ティラミスです。2人で3品です。絶対食べすぎ。全部おいしそうすぎて選べなかったんです。しゃーない。チーズケーキは 中身が詰まっていて、なめらかでおいしかったです。プリンも私の好きなバナビーンズ入っている系でいい感じに硬くてカラメルもとてもおいしい完璧なプリンでした。

ここで、激押しメニューはティラミスです。本当に美味しいです。おいしさの衝撃は忘れられないし、もう1回は絶対に食べに行きたいなと思っています。言葉には言い表せることができないくらい美味しい

のでは是非食べてほしいです。ティラミスが少し苦手なんだって人でも美味しいと思えると考えています。私の今まで行ったカフェの中では断トツに記憶に残っている味です。

他にも北浜とか淀屋橋エリアはカフェスポットが多く存在しているのがカフェ巡りとかには最適な場所だと思います。また、ビジネス街ということもあり少し落ち着いているので散歩とかもできるし、春だと桜もきれいなのでおすすめです。

③ワインとくつろぐツキアカリ

最後になります。このお店は中津にあります。梅田からも徒歩で10分以内に行けるところにあります。このお店は友達の誕生日お祝いのために利用しました。なんていったってベースプレートが可愛いんです。しかも落ち着いたお店なので誕生日の歌などが流れなくて、友達にもばれることなくサプライズは成功しました。誕生日のサプライズをするときにあまり匂わせたくない人にはおすすめです。

このお店では4000円のコースを楽しみました。デザート含めて全5品、本当にどれも美味しかったです。私が美味しすぎると感じたのはパスタです。和風寄りのものだったのですが、ソースの出汁が凄くおいしかったです、フォークが止まりませんでした。あとは、メインディッシュのお肉にも感動しました。お肉はとても柔らかかったです。食べる前にナイフを入れた時点からお肉の概念が変わりました。このソースもとてもおいしかったです。これほどおすすめしたい料理屋さんはありません。お店の雰囲気もとてもお洒落で味も、お酒や料理の種類も豊富でどれも美味しそうでした。是非、誕生日のお祝いの時やお洒落ディナーしたい時におすすめです。

以上3店舗で終わります。

正直まだまだおすすめの料理屋さんはあるのですが、字数的に終わります。いつでも聞いてもらえれば、お店の提案は喜んでします。今までの河童は字数に悩まされていたのに好きなことについてだとかんなにすらすらかけるのだと感動しました。最後まで読んでいただきありがとうございます。

ひとつなぎの大秘宝

経 済 71期 染矢 和沙

また今年もこの時が来ました。河童の時期です。でもこれで河童を書くのもラストかと思う寂しいような、そうでもないような感じです。何を書くのかなとメールが来てから考えてましたが、結局何書くか決まっていまま書き出しました。考えても何も出てこなかったので、ONE PIECEについて書きます。

ONE PIECEは104巻まであり今更1巻から読むのがめんどくさいという方のために、あらすじを書いときます。面白そうと思っただ方は買って読んでください。

東の海編

冒険の始まり

シャンクスとの別れから10年後、修行を重ねて17歳になったルフィは海賊王を目指してフーシャ村を旅立つ。旅立ち後いきなり遭難したルフィは、海軍にはいることを夢見る少年コビーと出会う。ルフィは女海賊アルビダを倒し、コビーを海賊船の雑用係から解き放つ。

ルフィとコビーは海軍基地の町「シエルズタウン」に到着する。「海賊狩り」の異名を持つ悪名高い諸金稼ぎロロノア・ゾロが海軍にとらえられていることを知ったルフィは海軍基地に乗り込み、ゾロを救い出す。三刀流の剣士ゾロは圧政振るう海軍大佐モーガンをルフィと共に倒し、ルフィの最初の仲間と

なる。二人はコビーと別れ。世界中の海賊が集まる海「偉大なるオレンジの町編

ゾロを仲間に加えたルフィは、次に訪れた「オレンジの町」で海賊専門の泥棒ナミと出会う。波が優れた航海術を持つと知り、ルフィは彼女を仲間を誘う。波は海賊になることを拒絶するが、二人はだが胃の目的のために手を組むことになる。ルフィとゾロは街を荒らす海賊「道化のバギー」の「偉大なる航路」の海図を奪うため、バギー海賊団に戦う挑む。ルフィは、バラバラの実際の能力者であるバギー相手に勝利をおさめ、街を後にする。

シロップ村編

船を求め立ち寄った「シロップ村」でルフィはウソツキの少年ウソップと出会う。ウソップはシャンクスの部下ヤソップの息子であった。ルフィたちは村の富豪の娘カヤの屋敷を訪れるが、執事クラハドールに追い返される。しかしルフィとウソップはしばらくして、クラハドールがかつて処刑されたはずの海賊「ギャプテン・クロ」であることを知ってしまう。クロは自分の海賊団に村を襲わせ、カヤを殺して財産を手に入れようと企んでいた。ルフィたちはウソップと共に黒猫海賊団を迎え撃ち、クロの計画を阻止する。ルフィたちは新たに狙撃手ウソップを仲間に加え、さらにカヤから海賊船「ゴーマリー号」を譲り受ける。 イング

バラティエ編

航海に欠かせない海のコックを仲間に加えるため、ルフィたちは海上レストラン「バラティエ」に向かう。そこで副料理長にして凄腕の料理人・サンジと出会い、ルフィは仲間を引き込むことを決意する。その時東の海の覇者と言われる海賊艦隊提督「首領・クリーク」が現れ、バラティエ乗っ取り宣言をする。更にゾロが目標とする世界最強の剣士「鷹の目のミホーク」が現れる。ゾロはミホークに戦いを挑むが全く歯が立たずに敗れ去ってしまう。ミホークが去った後もクリーク海賊団との戦いは続く。ルフィは数々の兵器を繰り出すクリークとの激闘を制し、新たに料理人サンジを仲間に加える。

アーロンパーク編

ルフィたちは、クリーク海賊団との戦闘の最中行方をくぐりましたナミを追い、コノミ諸島「ココヤシ村」に上陸する。そこは魚人の海賊アーロンが支配する土地であった。さらにナミがアーロン一味の幹部であるという事実が判明するがその裏には波の悲壮な決意があった。ナミの想いを知ったルフィたちは、ナミを救うためアーロン一味の根城「アーロンパーク」に殴り込む。ルフィはアーロンと激戦を繰り広げ、怒りの一撃でアーロンパークもろとも彼を倒す。島はアーロン一味の支配から解放され、航海士ナミが正式に仲間に加わった。

ローグタウン編

東の海の大物海賊たちが次々に打ち破ったルフィの情報は海軍にも伝わり、ルフィには東の海最高となる300万ベリーの懸賞金が懸けられる。

「偉大なる航路」入りを目前に控えたルフィたち「麦わらの一味」はかつて海賊王ロジヤールが処刑された町「ローグタウン」に立ち寄り。そこへや、ルフィたちへの復讐を狙うバギー、そして悪魔の実を食べ生まれ変わったアルビダが待ち構えていた。ルフィは海賊王の処刑台でバギーに処刑されそうになるが、奇跡のような落雷に救われる。ルフィたちは街を治める海軍大佐スモーカーを振り切り、いよいよ「偉大なる航路」に進出すべく「リヴァース・マウンテン」を駆け登る。

全話書きたかったですけど、字数がえぐいことになりそうだったので、キリの良い所で終わります。四年間ありがとうございました。

人間力なくして競技力向上なし

経 済 71期 田中 琉太

いい水泳人生だった。

みなさんは言えますか？僕は言えます。誇りをもって。今の環境に満足してんのか、食欲さが足りない。そう思われてもかまいません。いい水泳人生だった。

今回で最後になる、河童。毎年苦し紛れに変なことを書いてました。(気になる人はチェック) 今回の河童は、何を書くか、実は1回生の時から決まってきました。水泳人生を詳しく振り返ろうです。2019年の河童で小椋さんが4回生で水泳人生の振り返りをしていましたが、すごくかつこよかったからです。やつと書けます。温めていた僕の水泳人生をぜひ読んでみてください。

僕の水泳人生を簡単に振り返ります。少し長いですがお付き合いください。4つの分岐点があります。「幼稚園から選手育成コース(小五)」、選手コースに上がった「小六から中二」、全国を意識した「中三から高三」、本当の意味で水泳が楽しかった「大一から大四」です。まず、「幼稚園から選手育成コース(小五)」です。僕は3歳から今もおなじみのパルポトワカヤマに通っていました。今のパルワカ、実は新しい校舎で、前もつと和歌山港寄りにあって、二階建ての和歌山市民プールみたいになつくりでした。狭い階段を下りてプールに行った記憶があります。級とかもなく、先生がある程度できたと思えば、次のクラスに上がっていたイメージです。(間違ってるかも)練習より友達優先で、公園で野球したり、友達の家でゲームしたりするのが好きな少年だったので、週一通いでした。なので、バタフライを

習うまでは時間がかかりました。テレビが好きだったので、午後6時のおじやる丸からは、ずっとテレビを見ていました。この時は選手になりたいのかわからず、でも、次のクラスの選手のみんなかっこいいなと思いつながら過ごしてました。そんな中、「選手コースに来ないか?」。ついにお呼ばれました。

ついに、選手コースに上がった「小六から中二」。二つ下の後輩と一緒に上がりました。中一の途中までは、パルワカお馴染みの水原先生に教えていただきました。この時の練習はもう「きつい」という文字しか覚えていません。あと、他の同い年の選手は、小四あたりで選手になってたので、僕は遅いスタートになっていました。なので周りの人たちをみて、キラキラするわけです。当時から負けず嫌いだつたもので、劣等感はありませんでした。というのも、僕の同い年が特にすごくて、「とびうお杯」という全国大会にみんな出場していて、一人だけズバ抜けてたらまだあきらめがつくものの6人くらい同い年で全国スイマー、その中ではクラスメイトまで居たので、もう劣等感ビンビンですよ。どうしてくれるんだ。さらに、中学一年生になって、またも劣等感だらけでした。同い年で僕だけ近畿大会に行きませんでした。総体では、半フリ、1フリしか泳げなかつたので、近畿大会に行けるわけもなく、リレーメンバーでもないの、行けるわけもなく、みんなが近畿大会中は旅行行ってました。「いいから近畿大会に行きたい。」そんなわけで、200mに挑戦しました。意外と思ってたよりもよかつたのでここから、200mの人生が始まります。人生変わりました。中学二年生になるタイミングで、パルワカのボスである楠本先生のクラスに上がりました。例えば、一番充実していた学年です。そう、ここから覚醒していきました。100mで初めて一分を切り、初めて決勝を体感したり、念願の中学校のリレーメンバーに選ば

れたり、初めて個人で近畿大会に出場したり、和歌山の強化指定選手になったり、J.Oに出たりでした。一年を通して、200mは9秒上がってました(笑)。特に、近畿大会を決めた総体は、5秒上がってました。あと、J.Oはリレーで行ったんですが、リレメン争いで競ったライバルがいて、ずっと勝負してました。一年前まで手の届かなかった選手だったんですが、競い合えるだけでもうれしいのに、勝った時はさらにうれしかったです。

「中三から高三」です。この時期は、本格的に全国を目指していた期間です。中三の時は全国中学、高校生になると、国体、インターハイを目指していました。中三の時は、200mであと1秒3くらい足りず、行けませんでした。テーマ曲はGreenZの「ビリーヴ」で、聴いたら蘇ります。中三の年は和歌山で国体があった年で、パルワカ先輩が二人出場しました。かっこいいなと思うと同時に、国体選手ってステータス高いなと思ったので、目指しました。自分の中では、国体が最優先、あわよくばインターハイ行けたらいいなと思ってました。この期間はゴールデンウィーク、クリスマス返上で水泳に没頭しました。練習しすぎて、水泳が嫌いになりました。無事、インターハイはいけませんでした。でも、国体には行って引退できました。もう水泳はしないだろうと思っていました。

そして、運よく入学できた和歌山大学。「大一から大四」です。水泳はしな思っていたので、新入生歓迎会はいろいろなところに行きました。よさこいサークル、卓球部、陸上ホッケー部、アルティメット。水泳部は避けていました。なのに、うちの同期の河内と基礎演習という少人数の授業が同じだった関係で水泳部に誘われて。そこで、忘れ

ていた水泳への熱が燃えてきました。なんやかんや入部してしまい、いい経験をさせてもらいました。大学で水泳して思ったことは、結びの部分で書こうと思います。

次はおまちなかねの、印象に残った試合を発表していきます。スイムレコードを片手にお読みください。まずはうれしい試合からです。

第5位。2017年の秋葉山選手権です。この試合は、200mと400mでベストが出た試合です。この頃ちょうど、200mのベストが全く出ず、水泳が嫌いになっていた時期でした。それとは対照に、400mはベストが出ていて、気持ちよかったです。ただ、この試合は先に400mがあつて、テーマにしていた前半から飛ばしていくことがメンタル弱くてできず、落ち込んでいて、200mは死んでもいいから前半から行こうと決めていました。そして、0・6秒ほどベスト出ました。これでもうれしかったのですが、最高だったのは前半のタイム。100のタイムと0・5秒くらいしか変わらなかったのが最高でした。秋葉山選手権というビッグな大会で決勝にも残れて、自信がつかしました。

第4位は、同率でまず2021年の全国公200m予選。決勝に残れると思つてなかったし、生涯ベストを一秒更新できて、サプライズでした。次は2021年関国200m決勝。この200mは大学ベストを2秒くらい更新しました。前半から思いつきり入って後半刺されて2位でした。この時のしんどさは人生で一番です。瞑想とか筋トレとかやってよかったです。

第3位は、2014年の県総体。これは、近畿大会に初めて行くことが決まった試合です。4位でしたが、2フリのベストが5秒縮まってびっくり仰天でした。何者でもない、結果も出してない自分が少し認

められたようで嬉しかったです。「近畿大会だぜ！」って言った記憶があります。

第2位、2021年度の県短水路。インカレを決めた試合です。1・7秒ベスト出して、自分の想像を久しぶりに超えた試合です。一個上のれんさんが最後の試合ということで、めっちゃお世話になったので、目の前で決めたい。この一心で楽しみました。そのれんさんが「感動した！」と言ってくれたり、たくさんのおめでとうを頂いたり、嬉しかったです。この瞬間を体感するために大学で水泳を続けたので、報われた瞬間でした。

第1位は、2018年の近畿高校、8継で国体を決めた試合。この達成感を超えるものを人生でまだ味わえていません。4×200mリレーの和歌山代表を狙っていて、近畿大会がラストチャンス。チャンスは2回。2日目の個人種目、3日目の8継1泳。国体に出るのが水泳人生の目標だったので、すべてを懸けていました。3・4・5番手争いが熾烈で、みんな0・1秒くらいしか変わりませんでした。全てを懸けて臨んだ2日目の個人種目。ここで、ベストを出すことができませんでした。そもそも、国体のリレーが組めないことが現実味を帯びてきて、チームになるであろうメンバーからもプレッシャー、親からもプレッシャー。信じていてくれるからこそプレッシャーを与えてくれていると思いますが、負担が大きかったです。3日目、まじで集中しました。今までなんかレース前にトレーナーさんがしてくれるケアとか恐れ多くて行けなかったのですが、行きました。レースプランも変えました。迎えたレース。ついにベスト出て、結果3番手で行くことになりました。この時はまじで嬉しかったです。大きなプレッシャーを跳ね返した時の達成感は半端ないです。ついでに、400mも3秒ベスト出てよっしゃでした。

番外編で、勝負が楽しかった試合です。全部大学の試合になります。2019年の関カレ、全国公。2021年の全国公、2021年の関国。2019年関カレの200m決勝は、京都府立医大の森島君との勝負です。この時は、テレビみたいに入場とか電光掲示板に映されていました。大学で自分がモニターに映されると思っていなかったもので、勝つたらモニターやと思って頑張りました。あの試合は楽しかった。2019年の全国公決勝の400mは、京大の和田君との勝負。満身創痍の状態で決勝に臨んで、最後の50mで逆転したんですが、あの時の熱い気持ちは今でも覚えています。レース後に握手したのはいい思い出。2021年全国公400m予選は大教の友武君との勝負。今まで、負けて全国公で勝てました。あのラスト50mは本当に楽しかったです。2022年の関国400m決勝は、悦過くんとの勝負。大会記録を狙っていて、400mはずっと、負けるもんか！と思いつながら泳いでました。結果負けましたが、ずっと接戦だったので、楽しかったです。

次は、悔しかった試合。

第3位。2014年の秋葉山選手権です。この試合では、3秒ベストくらいでましたし、初めて大きな大会で決勝に残りましたが、悔しい思いをしました。200mで、和歌山県強化指定選手を目指していました。これに入れば、和歌山県全体の選手と練習できるし、友達も増えるだろうと。これには標準タイムがあり、手が届きそうでした。そして、強化指定選手になっていけば、年始に合宿があるので、場所はオーストラリア。和歌山国体に向けてお金を使いまくる時期。やるっきゃない、と思って臨んだ200m決勝。予選から1秒くらい上がりましたが、目標の強化指定の標準記録に0・07秒届きま

せんでした。ベスト出たのに悔しかったです。

第2位飛ばして、第1位。ぶちぎりで2014年度の春のJ.Oの4
継。この試合は、今後忘れることはないくらい悔しい試合です。ジュ
ニアオリンピックカップ。ジュニア最高峰の試合。まず、初めての全
国大会で想像以上に緊張していたのか、大会中は、ずっと咳き込んで
ました。話そうとしたら咳が出る。また、立場は4番手でライバルに
勝ったとはいえ、他の三人がすごすぎて、おこぼれで行かせてもらっ
たりレーで、3人とは3秒くらい差がありました。最大のプレッシャー
となったのは、優勝候補で、タイム的に表彰台は確実と言われるくら
いメンバーは揃っていました。つまり、僕次第で優勝できるというこ
とです。当時の田中少年には半端ないプレッシャーでした。

予選3位通過で、迎えた決勝。任されたアンカー。2番で帰ってきて
ます。スタート台に立ちます。「これミスしたら一生後悔するな」と思っ
て飛び込んだら、目の前が透明になりました。ゴーグルに水が入りま
した。パニック。パニック。どうしよう。ターンも合わない、後半バ
テるで、結果7位。ド戦犯。1秒くらい落としました。メンバーも先
生もチームメイトも両親も応援してくれたみんなも裏切りました。何
より、ライバルに勝ってきてるのに、そのライバルよりも遅いタイム
で泳いでしまい、ライバルに申し訳ない。一番心をえぐったのは、「りゅ
うたよりも〇〇連れてきたらよかった」と言われたことです。これが
一番のどん底です。僕はこの時に、リレーが嫌いになりました。そし
て誓いました、「絶対個人でもう一回全国大会に出る」。まあ、国体は
リレーで出場して結局リレーだったんですが、その忘れ物を大学四回
生で取りに来ることができて、大学で水泳してよかったと思います。
メの部分です。選手生活10年くらいですが、この大学での水泳が一
番楽しかったです。最高の仲間と出会えて、最高の勝負ができる。大
学で水泳部にいる人は面白い人ばかりなんです。なんでわざわざ
大学まで来て部活してるのか僕には意味が分かりません。もつとサー
クルとか入ったら楽しい人生送れるのに。

競泳主任の時「どうやったらみんなのモチベーションが上がるのか」
をひたすら考えていました。もつとこうしたらもつといいタイム出る
のに。具体的には、振り返りもつとやったら伸びるのに、とか思っ
ても少な気なやりにさせていない自分が悪いのだと責めていました。今
でも少し思ってますが、もつと寄り添って人それぞれのやり方を考え
ていったらよかったと思っっています。こんな感じで、他にもたくさん
いい経験させてもらいました。また、強く感じたのは、速いのは大事
なことやけど、何をやっている人が速いのが大事で、実力で評価を
してはいけないということ。もちろん、競技力はあるそれぞれです。
大学だと特に顕著です。大事なのは、実力よりも人間力、もつとい
と自分自身に勝っているかどうかです。よく相手と比較して、人のこ
とを「遅いな」とか「雑魚」とかいう人が居ます。そんな人が速かつ
たらどうですか？嫌でしょう。その選手には魅力がないと思います。
でも、ものすごく親切な人が速かったらどうでしょうか？応援もした
くなるし、好きになりますよね。結局、速さは2の次で、人間性を育
てていくことが一番だと思います。

「人間力なくして競技力向上なし」。恩師から教わった言葉で、高校生
まではぼんやりとしかわかりませんでした。が、大学生になってこの言
葉は大事にしなければならぬことが身に染みてわかりました。僕が
人間としていいかは置いといて、素直に意見を取り入れて、成長に貪
欲で、感謝できる人であり、水泳を楽しめる人がどんどん伸びていく
と思います。速くなるトレーニングとかをする前にまずは伸び悩んで
る人は今一度立ち止まって、素直に意見を聞いているか、今の自分に
満足してないか、ありがとうを言っているか、水泳が楽しいか、自分
に聞いてみてください。

以上です。長々とお付き合いいただきありがとうございました。
さようなら。

人生の夏休み終了まであと少し！

システム工 71期 中野 智美

ラスト河童ですね。1回生の頃なんて大学生生活長ずぎるか思ってたんですけど、あつという間に22歳になって大学生も終わろうとしてるんですね。人生の夏休みも最後まで楽しんでいこうと思います。

ということで本題に入っていきます。大学生活4年ありましたけど、まだまだできてないことたくさんあるんですね。多分卒論書くので忙しいと思うので、全部はできないと思いますが、ずらずらと書き並べていきたいと思います。やりたいことを想像するだけでも楽しいので。まあこれを読む頃にはとくに社会人になっているでしょうけど、その時にどのくらいできたのか楽しみに読みたいと思います。

まず一つ目はドライブです。最近ようやく免許を取ることができました。ドライブに連れていってもらったことはあるんですけど、自分で運転してどこかにいったことはまだないですね。海沿いを走ってみたり、淡路島に行ってみたり、沖縄や北海道まで飛行機で行って、旅先で運転してみたりと、やりたいことが多過ぎます。あとは、誰かを車で迎えに行くなんていうかっこいいこともやってみたいですね。

二つ目は広島の特産まつりです。毎年2月に広島で牡蠣祭りをやっているらしいです。この二年間はコロナで開催されなかったのですが、今年は開催されると信じています。昔広島に住んでいた時、私だけが熱を出していけなかったみたいで…。それからなかなか行く機会がないまま20年くらいが過ぎたわけですけども、今年こそは行きたいですね。なんとと言っても牡蠣、特に焼き牡蠣が大好きなんです！

三つ目は食旅行です。食旅行という言葉が正しいのかはわかりませ

んが、とりあえず美味しいものを食べてめぐる旅をしてみたいです。最近では海鮮が大好きなので海鮮巡りですかね。当たり前ですけども、美味しいものって本当に美味しくって、それを食べれるって幸せなんだなって思うんですね。最近思うのが、安くて普通に美味しいものをたくさん食べるよりも、少し高くても最高に美味しいものを少し食べる方が幸せなんですよ。ということでおいしいものを食べてめぐる旅をしたいと思います。あ、全国の美味しいものを。とりあえず三重の伊勢海老食べたいです。

四つ目は韓国語をもっと話せるようになることです。2年くらいほぼ毎日韓国ドラマを見ていたら、だんだん韓国語で理解できるようになるもんですね。実際に話すってなると、敬語の使い方などが難しいのでチキってできないんですけど、リスニングだけは少し上達できたのではないかなって思います。だから、あとは話すのをもっと上手になりたいなと思います。ただ勉強しようと思っても三日坊主で続かないですよ。勉強しなくても勝手に身に付きませんか。

このくらいですかね。ここまでやりたいことを書いてきましたが、意外とあまりやり残してない？そんな感じがしました。ですので、この一年でやりきった大きな二つのことも思い出として書いています。

一つ目はデイズニールランド・デイズニールです。憧れのデイズニールに4回生になってようやく初めて行きました。これははまりますね。まさに沼です。何回でも行きたくなる気持ちよくわかります。ユニバもいいんですけど、完全にデイズニール派になってしまいましたね。なんと行ってあのクオリティの高さ。半端じゃなかったです。いい意味で期待を裏切ってくるんですね。私の期待をさらに超

二つ目は人生初韓国旅行です。実は密かに韓国旅行行ってきました。

韓国だからなのか海外だからなのかはわかりませんが、とにかく韓国楽し過ぎました。なんと言っても美味しいものが多すぎる。そして物も交通費もめっちゃ安い。あとはいい方達に巡り会えた。でも韓国って行きたいところ、食べたいものが多過ぎて、一回の旅行では制覇できないのいいところでもあり残念なところでもあるんですね。食べたかったカンジャンケジャン（カニ料理）も、クアベギ（ねじりドーナツ）も、タッパル（鳥の足）も食べれていなくて、近々また行かないといけません。（笑）でも食べた中で一番美味しかったのはユッケとスンデです。ユッケは皆さんの想像通りだと思うんですけど、スンデは知らない人も多いと思うので紹介しますね。見た目は少しグロいと思う人も多いです。でも味はとてさっぱりしていて、そのまま食べても味は薄いけどなぜか美味しいし、スープに入れても美味しいし、辛いタレにつけても美味しいし、いろいろな食べ方ができました。韓国料理でスンデを見つけたらとりあえず食べてみてください。食べたことのない食感と味を体験できます。とてもハードな旅でしたけれども、印象に残るとにかく楽しい韓国旅行でした。皆さんもぜひ韓国行ってみてください！

この一年でやりきった大きな出来事はこのくらいですかね。小さなことまで書き出したらキリがないくらいこの一年は充実していたように思います。本当にたくさんのお会いと別れがあり、価値観も変わり、挑戦した分失敗も多々あり、濃い一年でした。就職するまであと4ヶ月。やり残すことがないくらいに大学生という人生の夏休みを満喫したいと思います。最後まで読んでいただきありがとうございます。

将来の夢

経済 71期 松浦 尚輝

みんな書きがちですが、ラストの河童です。でも例年以上に書くことがあります。なので、いままでの自分の将来の夢（ガチ）の推移について振り返っていいこうと思います。まあ実はこの前にもう一個書こうと思ってたんですが、途中で書いていて全く面白くなって、自分らしくないのでボツりました。それでは、

・幼稚園

警察官になりたいと思っていました。というのも、ほかの小さい子と同様にパトカーとかめっちゃ好きでしたし、兄貴の水泳してる時とか寝る時とかパトカーのミニカーを握りしめていたくらい好きだったようです。いまは嫌いです。

・小学生

これを将来の夢といつていいかはわかりませんが、もっぱら頭が良くなることを頑張って勉強しました。僕は小2の冬から中学受験の塾の能開センターっていうところに通っていたんですが、今思えばよくあんなに勉強していたなと思います。小5ら日曜は毎週10時間拘束でした。今はできません。あと、小5のときカンニングがばれて親に連絡されて怒られました。

・中学生（中2まで）

中学生の頃は僕のガリ勉全盛期なので弁護士になりたいと思っていました。中高一貫っていうこともあって、成績次第でコースも変わってきて、負けず嫌いの性格もあり、寝る時間以外はまじでずっと勉強していました。帰り道でも生物を暗記したり、隙間時間までもが勉強でした。おそらく、何人おったかはおぼえてないですけど、学年で20〜30位の間を彷徨ってました。

•中3から高1

この頃はプロゲーマーになろうとおもってました。当時モンスターが流行っていて、寝る間を惜しんでランク上げやったり、少ない小遣いで課金して頑張っていました。なので、何回も親にスマホ没収されました。勝手にとりかえしてました。よくなうしろとか観てました。

•高2

美容師になりたいと思ってました。ずっと髪を染めたいとかおもっていて、でも根が真面目やからその一步を踏み出せなくて、この夢が1番自分のなかで初めてガチでなりたいたいと思っていました。ほんとで、浪人の時に爆発して、一年間で河内と染矢だけが知るひどい時は週一で髪色が変わる人間になってました。

•浪人

大学入学

•現在(大学4回生)

幸せな家庭を築きたいと思っています。就職してちゃんとお金を貯めて、結婚して、子供ができて、大切な人と何気ない平凡な暮らしをす

るのが今の夢です。なんか急に今までとは違う方向にシフトしてるんですが、自分自身この大学生活で色んなことを学んで、体験して、ちよつとは大人っぽく成長できたのかなって思ってます。

こんな感じで、書いてるとアホみたいなこと多くて恥ずかしいんですが、書くことなかったんで書いときました。できれば、他の人のやつもきいてみたいんですけど、それは厳しそうですね。×

3回生

僕の行きたいところ

システム工 72期 黒肥地 立樹

さて今年も河童のシーズンがやってまいりました。今日は締め切り日当日に書いております。年々書くタイミングが遅く遅くなっていますね。来年の河童係の人には迷惑をかけないようもう少し早めに書くことを心がけます。また絶対アンケートはまだ手元に存在していないので今年もアンケートだけ遅れるマンになります。すみません。

河童を書くうえで去年の作文を見返してみると防寒対策について書いていました。皆様参考になりましたでしょうか？まだ取り入れてないよという方、特に今年一回生の人も是非去年の河童を熟読したうえで取り入れてみてください。

さて、今年は僕らも現役引退とのことで自由な時間が比較的増えたのではないかと思います。実情は時間が増えたただけでその時間をゲームに

あてているのが現状です。しかしそんな増えた時間を活用したい！ということで、そういえばホームページのプロフィール欄のところに日本一周までとはいかなくとも、行きたいところぐらい行ってみたいということで、僕の行きたい所リストを作成しようと思います。今年もリスト形式で紹介しますのでお付き合いください。

1. 沖縄

まず一つ目は沖縄です。なぜ行きたいかというシンプルでいったことがないからです。小中高と修学旅行はそれぞれ広島、長野岐阜あたり、台湾、と沖縄に縁遠い地域に旅行したため沖縄に少なからず憧れがあります。

沖縄の海つてきれいなんですかね？とても気になります。そのほかにも沖縄の街並みを観光できればすごく楽しいとおもったので最初リストアップさせて頂きました。

2. 白川郷

続けて、白川郷に行きたいなと思います。先ほど長野方面に修学旅行に行った話をしましたが、なぜか白川郷をスルーされました。大きな屋根の前で写真を撮ってみたいです。あと、あれ普通に民家らしいのですが、自分の家が見世物になっっているのって怖くないですか？僕は絶対に嫌です。

3. 富士山

3つ目は富士山に登ってみたいなと思います。先日一人旅で東京に行く機会があったのですが、あいにくの曇りで全く見えず、せっかく

の初めて行った関東なのに残念な気持ちになりました。僕の場合は、河口湖など絶景スポットから眺める以外にも、実際に足を踏み入れ登ってみたいと思います。富士山は年間16万人もの人々が毎年登っており、一度上ると人生観が変わるとまで言われています。そんな富士山に登って御来光を眺めてみたいのが僕の少しの夢です。さすがにこれは若いうちに登っておかないと絶対に登る機会など体力的にも絶対にないので早めに上ります。

4. 兼六園

日本三大名園に数えられる兼六園に行ってみたいなと思いました。三大と名がつくだけあってももう二つ借楽園と後楽園があるわけですが、これら二つにないものとして、日本海側なので、雪が降ります。そのため冬には雪景色となった庭をうかがうことが出来るため普段雪の降らない大阪や歌山を生活拠点とする我々和歌山大学生にはなじみのない景色を見られるのではないかと感じました。雪を使った風物詩として雪吊りなんてものもあるそうですよ。

5. 長崎五島列島

最後は長崎県の五島列島に行ってみたいな思いました。海と自然に囲まれており、絶対に海の幸がおいしいと思います。今期の朝ドラなんかにもフォーカスされており、行ってみたいなと感じました。やはり長崎つて五島列島も例外にもれず階段だらけなんですかね？そのあたりも少し気になる部分です。

以上5か所リストアップさせて頂きました。もちろんほかにも行ってみたいところはありますが、5つリストアップするなら、とい

うことで上げさせていただきました。こんなことを書いた理由ですが、先程も少し触れましたが、東京に一人旅をして案外楽しい思い出でした。それを続けていければストレス発散にもなりいい思い出もできるのではないかと思います。4回生は研究で相当忙しいこのうわさを研究室の先輩方からきいているので春休みまでに廻れるところはめぐってみたいです。

人生の夏休み

教育 72期 仙波 拓

はい、こんにちは。仙波です。特に書くこともないな〜って毎度のこと思っています。この河童もついに3回目。そろそろ本気でネタに困っております。書きたくないな〜書きたくないな〜って思いながら過ごしていたら締め切りをだいぶ過ぎてしまいました。それでまだ大丈夫かなって思っていたらとうとう凄腕マネージャーはるかに怒られてしまいました。まあまだ僕以外にも出していない仲間がいるので少し余裕はありますが・・・これ以上伸びるとタイム取ってくれなくなる恐れがあります。

さ〜って今回のテーマは何かな? 「人生の夏休み」。まあ自分で選んだテーマなんですけど…大学生は人生の夏休みや! ってよく言われますよね。本当にそうなのかな? 少し疑問を持ちますね。なので少し仙波の3回生後期の大学生活を振り返ってみようかなと思います。

・月曜日

朝5時30分起床。朝ごはん(卵かけご飯)を食べる。朝5時に炊けるように昨晚の夜にセットしておくことがポイント。移動したのち朝練。朝練終了後は1〜3限授業を受ける。時刻14時40分。体育専攻の部屋で課題また教授対策。20時から21時過ぎまでジム。そして帰宅。

(※1. 飯&風呂等省略) 24時就寝。

・火曜日

朝5時50分起床。6時〜9時ゼンインレブンでバイト。起床後10分でバイト先に行ける素敵な立地。2限授業。その後18時まで課題&教授対策。18時30分〜21時20分塾講師。帰宅後※1を済ましたのち24時就寝。

・水曜日

朝5時30分起床。朝ごはん(卵かけご飯)を食べる。移動したのち朝練。朝練後2限〜4限授業。20時〜21時30分プールコート。帰宅したのち※1をし、24時就寝。

・木曜日

朝5時50分起床。6時〜9時ゼンインレブンでバイト。1〜4限授業。18時30分から21時20分まで塾講師。帰宅後※1して就寝。

・金曜日

朝5時30分起床。朝ごはん(卵かけご飯)を食べる。移動したのち朝練。朝練後1限授業。その後ダラダラ? ゆっくり過ごす。

まあ土日もこんな感じで予定は詰まっていますが面倒くさいので省略させてもらいます。どうだったでしょうか。結構3回生にしては忙しい大学生活を送っているんじゃないでしょうか? 人生の夏休みって誰が言い始めたんでしょうね。絶対文系の連中ですよ笑

じゃあなんでこんなに忙しい大学生活を送っているかって？？そんな自分でもわかりません。気づいたらこんな生活になってましたね。高校生の時から結構ハードな日常をしていたので、大学に入ったらのんびり暮らそうって思っていたのになんて生活しているんだらうって。まあけどこれも自分の性格なんでしょうね。じっとしてはいられない。親の遺伝子ってこんなところにも引き継ぐんだなーって今ふと思いました笑。

まあけどこんな生活もあと半年で終了って考えると少し寂しい気持ちになります。もう数か月したら自分も大学4年生になっちゃいます。こつからの半年は僕にとつての最後の大勝負？踏ん張り時？正念場？まあそんな感じの大事な時期になります。主に2つね。

まず教員採用試験。もうこれが本当に最後の受験にしてくれ。大学受験の勉強をするときに母に「こんな勉強することなんかこの先ないんだから頑張り！」って言われたのを思い出します。母よ、まだあつたではないか…次に水泳。とうとう本当に最後になりました。もう何度このセリフを言ったか。辞める辞める詐欺の常習犯なんです。正月に愛媛帰省した時にお世話になったクラブチームで練習させてもらったんですよ。その時に昔からの戦友と泳ぎながら、このプールで泳ぐことなんかもうないんじゃないかねって思うことあつて自分もその年になっちゃったかと思つたら本当頑張りしかないなって思いました。できることはとことん頑張りたいたいね。半年しかないって考えるのと半年もあるからって思うのではな断然意味が変わってくるなど。まあ信じて頑張るしかないんですよ。

ということであと半年でこの2つが終わっちゃうんですよ。で、さっきの自分の1週間の中からこの2つをのけるとどうなると思います？そうなんです。バイトと授業少ししかないんですよ。ナニコレ。こん

な生活しているの？え、大学4年生って何ですか？って感じ。笑
そりゃ大学生は夏休みって言われるじゃん。なにもすることないもんね。何をしようかな？そう考えるとワクワクしちゃう。いっぱいしたいことができるね。

けどまずはこの半年が勝負だね。夏休みを手に入れるためにはそれなりの苦労がいるってことか。おもしろいね。とにかく頑張りしかないね。時間を大切にして。夏休みは目の前や。

好きなもの

システム工 72期 園部 由季

河童を書くのがもう3回目になることにびっくりしています。しかも河童の時期ってことはもう3回生も半分以上過ぎたことになるってことですよね…。時の流れの速さに驚いています。

前回、苦手なものシリーズで書かせてもらったので、今回は私の好きなものシリーズで行こうと思います。私の「3大」好きなものを紹介します。

一つ目は「ちゅら」です。二つ目は寿司。三つ目はカフェ。

【ちゅら】

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、「ちゅら」というのは、家で飼っている犬です。彼女のことをざっと紹介すると、・2011年6月生まれの子・1歳・黒のトイプードルの女の子・大好物はみかん

(食べ過ぎて便が柔らかくなることも多い)・好物はパンの切れ端、キャベツ・嫌いなものはドックフード。こんな感じです。出会ったのは11年ほど前になります。その前の年に、私が生まれてからずっと飼っていた猫がなくなってしまう、次に家に来たのがちゅらでした。知り合いから引き取ったのですが、初めてちゅらを見た時のことを今でも覚えています。めっちゃ小さくて、真っ黒で、目がクリクリで…。可愛すぎて絶対に飼いたいと思いました。

名前の由来は、美ら海水族館です。「美ら」というのは沖縄でよく使われる言葉で、きれいなもの、という意味があります。女の子なのでめっちゃいい名前だと、今でも思います。飼い始めの頃は、当時使っていた鉛筆や服を噛まれたり、ソファをボロボロになるまで引ついたり、色んなところでおしっこをしたり、と大変でした。ゴミを漁ることもありました。犬のしつけは想像以上に難しかったです。ですが、ちゅらの存在は私にとつてすごく大きいものになりました。家に帰ったら、ちゅらが居ることが当たり前になって、何も話せないけど、帰ってきたことを喜んでくれるのが伝わってくる瞬間がとても嬉しいです。少し嫌なことがあっても、ちゅらを見ると癒されるので、気持ちに染になることもあります。

もう11歳になるので、人間でいうおばあちゃんくらいの年齢になってしまいました。ちよつとはしゃぐと咳き込んでしまうおばあちゃんですが、私の癒しであることに変わりありません。長生きしてほしいです。ちゅら、いつもありがとう。

【寿司】

食べ物の中で一番好きなのが、寿司です。寿司だったら、冗談抜きで毎週、飽きずに食べられる自信があります。最近、なんか食べたい

なあと思ったら絶対寿司が頭に浮かびます。それくらいずっと食べられるって気づいたのが最近でした。今、これを書きながらも、めっちゃお寿司を食べたくなっています。(笑)

特に好きなのが、コーンです。子どもやなあって思われると思いますが、本当に好きなんです…。寿司屋に行ったら2皿は必ず食べます。マヨネーズと絡んでいるコーンとご飯のマッチが素晴らしいんです。中学生の頃に、塾の授業で、寿司屋で絶対食べるものは何?と聞かれて、コーンと答えたら笑われたのを今でも覚えています。いや、馬鹿にする前に一回食べてみて!って感じです。食べて笑われたのならもう、諦めます。他には、ネギトロが好きです。クセになる味がたまらなく好きです。トロサーモンも好きです。あとは海老天寿司。海老天寿司は、涼香ちゃんと寿司を食べに行ったときに、感動して、それから毎回食べるようになりました。これが私の寿司屋のスタメンです。

【カフェ】

また食べ物になってしまいますが、カフェで食べるおやつが大好きです。時間があればカフェを調べて、おいしいようなものを見て、行きたくないあつて思っています。今までに何軒のカフェを巡ったのかわからないくらい行きました。食べるものを選んで、写真を撮って、よし、食べよう!の瞬間が一番ワクワクします。

今、一番してみたいのがひとりカフェです。カフェに行つて、一人で来ている人を見ると、自分も一度はひとりカフェしてみたいなあと思っています。友達と行つて、おいしいなあといいながら食べるのも大好きなのですが、一人で静かに食べることに憧れがあります。一人でも楽しめそうなカフェを探そうと思います。食べ過ぎには注意します。こんな感じで、私の好きなものを紹介させていただきました。この3

つは、誰にも負けなくらい好きな自信があるので、自分も負けないぞ、という方がいらつしやいましたら、お声がけください！それでは、今回はこのあたりで失礼いたします。最後までお読みいただき、ありがとうございました。

音楽で日常をエンジョイ

システム工 72期 原 慎之輔

皆さん、こんにちは。いや、この文章を書いたのは夜なので「こんばんは」ですね。今年もこの河童の季節がやってきましたね。もう一年たつたのかと思うと時間が過ぎるのは早いですね。とりあえず今年一年を振り返っていききたいと思います。僕がとても印象に残っている思い出を振り返っていきこうと思います。

まず一つ目です。それは人生初の居酒屋バイトです。自分が高校生の時大学生になつたらいろんなバイトを経験してみたいと思つていました。そこで、今年初めて「とりのき」という居酒屋でバイトをさせてもらいました（実は今はやめています）。飲食店での接客はここが初めてだったのでとても初めは緊張しました。でも、実際やってみるとお客さんもやさしい人が多く、店長やバイト仲間もいい人が多かったので楽しくバイトをすることができました。

二つ目は何といっても部活での思い出ですね。現役最後の年に最高の先輩、後輩、そして同期と水泳ができてとても楽しかったです。一番印象に残っているのは和滋戦ですね。滋賀大学では和滋戦というこ

とに驚きです。一、二回生の時はコロナでこのような行事がなかったので三回生で初めてできてよかったです。和滋戦の前日、同期と普段話さないようなことも話せて楽しかったです。

三つ目は東京に行ったことです。最後に東京に行ったのが五歳の頃なのでほぼ人生初東京ですね。僕は大阪に住んでいて自分でも都会には慣れてるほうだと思つていました。でもTOKYOは僕の想像をはるかに超える人の量でした。渋谷のスクランブル交差点はもうすごいです。ホントに凄かったです。電車のアナウンスにも驚きました。次の駅の乗り換えることのできる電車のアナウンスが長すぎるのです。～line～line…。どんだけ電車あんねんと思いました。あと、東京といつたら有名人がいっぱいいるイメージがあります。そこで有名人いなか～という軽い気持ちで新宿をうろろしているとなんとですよ！たまたまた来日していたジャスティンビーバーがいたのです！もうホントビックリ！

そして最後になりましたが私が一番印象に残っていることは、バ～ミヤンから天津飯が消えたことです。えっ、て思つた方もいると思います。自分も初めはえっ、てなりました。でも事実です。ホントにびっくりしました。僕はバイトの休憩中絶対天津飯を食べてました。それがなくなつてしまったのでこれから何を食べようか考え中です、、、

以上が僕の今年一年でした！ここからは私が今はまっつている音楽を紹介していききたいと思います。

まずは何といっても「マルシイ」です。2018年に結成した邦ロックバンドです。僕は町中でマルシイの曲が流れているのを聞いて初めて知りました。まだ若手ということもあり曲数はまだ少ないですがどの曲も心に刺さる歌詞です。ライブの雰囲気は激しいという感じではなく、歌に酔いしれるという感じでした。個人的には「最低最悪」「牙」

「乖」という歌が好きです。意外とマルシイのを知ってくれている人が少なくて話し相手がいないので聞いてほしいです。

次に紹介するのは regret girl です。聞いたことある方もいるのではないのでしょうか？その名前の通り「後悔した女」、失恋ソングを歌っている人達です。僕が失恋したから聞いているというわけではないですよ（笑）失恋した人は「ホワイトアウト」「after」この二曲を絶対聞いてください。多分泣きます。

そして次に紹介するのは、僕が昔から好きな邦ロックバンドの Alexandros です。最近出た「閃光」や「風になって」、ヒット曲の「ワタリドリ」なんかは有名だと思います。他にもCMで聞いたことのある曲が意外とたくさんあると思います。僕の一番のお気に入り曲は「明日、また」です。この曲は「今が嫌でも明日がある」みたいなことをうたっている曲です。テスト勉強や辛いことがあった時はこの曲を聞いて元気をもらっています。

最後に紹介するのは BISH という WACK のグループです。あの安田大サーカスの黒ちゃんがプロデュースした「豆柴の大群」の先輩グループです。僕はこのグループが好きなのはメンバー全員が個性的で面白いからです。しゃべくりというテレビ番組に出たことがあるのですがお腹が痛くなるほど笑いました。今年の六月に東京ドームで解散するのでそれまでに一度ライブに行ってみたいです。今のところすべて落選しています。

以上が僕がススメル音楽です。ぜひ聞いてくださいね。

こんな感じで僕のこの一年間と好きな音楽を述べてきました。

次は四回生になった自分の河童でお会いしましょう。それでは失礼いたします。

最近の○○○○

経済 72期 山口 涼香

おはようございます。こんにちば。こんばんは。この挨拶で始めるのも、3回目になりました。時の流れは本当に早いですね。大学生になって初めて、時間が経つのが早く感じるようになり、「これが歳を取った証拠か」とかなんとか思っていたのですが、最近あることに気が付きました。大学入学後、お昼まで寝ている日が増えたことです。

そうです。「時間が経つのが早い」のではなく、「起きている時間が短い」だけなのです。つまり、私の活動している時間が、高校生の頃より圧倒的に少なくなっているわけです。起床後すぐ就寝という謎生活を送っていたら、そりゃあそうやって納得でした。人間全く動いていなくても、眠くなるものなんですね。別に、寝ようと思っただけで寝ているわけではありません。毎日いつもずっと常に眠いのです。これ、なんとかありませんかね。

ここで、大体350字です。私は本気で字数稼ぎを試みています。なぜなら、何も思い浮かばないから。ということ、奥義…前回の河童振り返りをしたいと思います。読み返してみても、そして思い出ししました。そういえば、これから「伊予柑、不知火、デコボンの乱・シーズン3」が始まることを。こんなことを書きましたが、前シーズンの記憶は特に残っていません。ということは、大きな間違いをしなかったということなのかもしれないですね。そうだったら良いなっています。では今回は、「最近のこと」について書いていきたいと思えます。この最近というのは、この自由作文を書いている今のことであって、皆

さんに読まれている頃には、これは一体いつのことなんだろうかというぐらい過去のことになっていくでしょう。自分でも「このときこんなこと考えていたんや」と恥ずかしくなっていると思います。まあ、そんなことは気にしないで、最近のことについていくつか書いていきます。

①最近の大学生活

3回生後期の対面授業は2つでした。経済学部って本当に対面授業が少ないみたいですね。経済学部の間割は、他学部の方々は大変うらやましいものようです。話を戻しまして、対面講義のうち1つはゼミです。会計学のゼミに入り、やっと大学生らしい内容の勉強するようになりました。1, 2回生の頃の勉強不足がたたり、ゼミのメンバーと自分のレベルの差が大きすぎて、回数を重ねるごとに自信を失いつけています。しかも、対面のできるゼミを楽しむにしていたのに、先生が海外に行くことになってしまって、4回生からはまたオンラインのゼミになるみたいです。「なんじゃそりゃあ」って感じではあるんですが、先生は良い人だし、コロナ期間を経たおかげで、オンライン授業に抵抗がないっていう意味では、良かったのかなとか前向きに捉えようと思います。

・最近の悩み①

名前と顔のイメージが一致しない人の名前を、一生覚えられません。ものすごく野口顔なのに、野口さんではなかったとき、本来の正しい名前を絶対覚えられません。というよりも、正しい名前の前に、最初に思い込んだ名前が先に出てしまって、出てきません。これ、私だけですか？

・最近のほくほく

最近、ご褒美シールなるものを爆買いしました。皆さん覚えていますか？小学校の先生が、自習ノートを1冊終わらせたり、給食を完食したりしたときにくれるあのシールです。当時、私はちゃんと子どもだったので、そのシールをもらうために躍起になっていました。学校指定の黄色ファイル（通称・キーファイ）学校によっては青とか緑とかいろいろあるらしい）にもらったシールを綺麗に貼って、眺めていました。そんなシールに、この前、和歌山イオンで出会ってしまいました。当時、何かを成し遂げないともらえなかったあのシールを、自分の力で買える年齢になったと気が付いてしまいました。結果、爆買いです。ものすごくほくほくしました。

・最近の悩み②

歩いているとき、電車に乗っているとき、普通に生活しているとき人はどこに視線を合わせるのでしょうか。意識して前を向いて歩いているのに、気が付いたらすれ違う人を目で追っています。知らない人なのに顔ごと追ってしまって、非常に気まずいです。ちよつと都会に行くと、すれ違う人が大量すぎて、もうどうすれば良いのかわかりません。電車に乗っているときも、見るところがなくて、気が付いたら前に座っている人の目を凝視してしまいます。一方的に自分が見ている分には良いのですが、気付かれて目が合っている状態になってしまうと、それこそどうしたらよいのかわかりません。どう考えても、知らない人に見つめられる相手の方が気まずいに決まっています。相手を知っている人だとしても、それはそれで気まずい思いをします。何か対策考えたいです。

今、考えていることを書いたらず数制限達成しそうです。寄せ集めの読みにくい文章ですが、最後まで読んでいただきありがとうございます。

2 回 生

昨年之大雑把日記

システム工 7 3 期 荒木 颯太

お久しぶりです。こんにちは。河童の内容が決まらない、見つからないと期限をかなり延ばしてもらいましたが、もうこれ以上は恐ろしいです。あの拓さんもさすがに書いたそうなのでいよいよ焦っております。

僕は、これといった趣味があるわけでもなければ、特段熱く語れるテーマも持っておりません。自己紹介は去年の分で充分に使い切りまし、最後までずつと自己紹介を続けてみるボケも考えてはみましたが、それは読者もうんざりだと思っので断念しました。そこで、昨年の振り返りを書くことに決めました。期間は二〇二二年一月から二〇二三年二月半ばまでとして振り返っていいこうと思います。昨年とは言いつつ二月までとした（することが可能である）のは、期限を延ばしても良かったからであり、そのため延長期間分も含めるべきだろうと感じたからです。

それでは、振り返ってみましょう。

早速ですが、一月末にオミクロン株に罹患しました。父、妹、僕の順番で次々とくたばっていく中、無事母と弟は生き残りました。辛い症状は軽かったため喉が痛む程度で、熱も四〇度近くまで上がりましたが二日で落ち着き、残り一週間ほどは部屋でおとなしく過ごしていました。そして、この退屈な日々を巡り合ったのが「ジョジョの奇妙な冒険」です。はまりました。今なおはまっています。「ジョジョ」という名をその日まで耳にしたことはあったものの、顔に細かい線が複数入っていて、主人公の名前の頭文字をとって「ジョジョ」と呼ばれている程度しか知りませんでした。主人公がいつばいいるとも聞いていたため避けていたのかもしれませんが。大学に入るまでアニメを観ることはほとんどなかったのですが、学割のアマプラに加入し、気になっていたものを観ているとおすすめにその名がちらちらと目に入っていました。母の勧めによりこの自宅療養期間中に一度観てみました。「ん、名前が難しいなあ。汐華初流乃でジオルノ・ジョバアーナってあまりに無理やりが過ぎんか？」しかし、観ていくととても面白いじゃあないか。僕はどんどん引きずり込まれ、あつという間に虜になってしまいました。僕が初めに観たのは五部です。イタリヤが舞台でギャングスターにあこがれる少年の物語。幽波紋（スタンド）と呼ばれる複雑な能力を駆使して戦い、なかなか頭脳戦が多いので楽しむことができます。また、ジョジョのテーマは「人間賛歌」であり、各部の主人公のタフすぎる精神力にはココロ掴まれました。慣れなかったイラストも今では大好きだし、独特な表現もまた非常に魅力的です。おつと少し熱くなってしまうました。とにかくおすすめです。そして、五部ですつかりはまってしまった僕は一部から四部までを観ることになります。これがまた長かったです。でも見応えばっちりでした。少し経ちまして、ネットフリに登録して本日ちょうど六部を見終わりました。

六部でやっとこれまでの決着がついたって感じです。見始めるなら四部か五部あたりをお勧めします。それほど前後のストーリーが気にならないので観やすいと思います。そして、もっと知りたいと感じた方はぜひ一部から観てみてください。

ジヨジヨの勧めで半分を終えることができたので今は非常に気が楽です。それではお話戻します。よっこいしよ。高校の親友（以後、☆とします）が浪人してためてたく進路が決まったとのことなので、三月八・九・十日で北海道に行ってきました。今回は観光で行きました。北海道はでつかいど、とよく聞きますが本当に広かったです。おいしいお寿司食べたり、ジンギスカン食べたり、夜に二人公園で雪遊びをしたり。あつという間の三日間でした。また訪れたいです。

四月は特に何もなく、五月は水泳部の同期で蓐をハントしに行きました。この日はありえんくらい歩きました。蜻蛉池公園では童心に帰って遊んだ記憶があります。六月飛びまして七月は大学からの希少な友人と朝三時から起きて四時集合でサーフィンしに行きました。お互いの都合もあって四回くらいしか行けなかったけど上手く波に乗れた時にはとても気持ち良かったです。あと、陽が出る前のドライブはとても気分が爽やかでした。

八月中旬は☆のおうちに邪魔しに行きました。滋賀に下宿しているのがこれが僕の初ロングドライブでした。フォレストアドベンチャーでとこで遊びました。山の中にあり自然を感じながら楽しめたのでお勧めしときます。八月末は高校のミニ同窓会に参加しました。地方から帰って来ている子も集まり、約一年ぶりに顔を合わせました。みんな全然変わってなくて面白かったです。校舎うろうろして物色し

帰りました。

九月上旬。☆のおうちに泊まりに行つてナガスパへ。無事アトラクション制覇しました。シュートザシュートを甘く見てポンチョを買わずぶ濡れになったのもまた思い出です。

☆との思い出を振り返っていてこれからというところですが、河童で見られるのはここまで。続きを知りたい方は僕のところまでご連絡下さい。お待ちしております。

50歩100歩

経済 73期 生田 達也

毎日なんとなく過ごしていて、知らない間にたくさん時間が過ぎてしまっているけれど、ふとした瞬間に過去のことを思い出します。それは水泳に限らず小学校の自分や中学と高校の思い出などです。過去の自分と今の自分を比較して今の自分はどうかのなつて反省します。約20年の人生を2000字で表すことは難しいので、せっかくな水泳部に入ったことだし水泳をしている自分を振り返ります。

水泳を始めたのはたぶん幼稚園のとき。僕はぜんそくやアレルギーがひどかったので水泳をすればましになるかなと思つた親が僕をスイミングスクールに通わせてくれました。はじめたときはゴーグルをつけることが目標でした。僕のスクールは検定を合格したらゴーグルをつけることができます。水は怖くなくなつた気がしますが、水に

顔をつけることは嫌いでした。土曜日にスクールがあったので「ベンギンの問題」を見ることができずめちゃくちゃ嫌でした。

水泳をやめて競泳を始めたのは中学校に入学し水泳部に入った時からです。今まで自分がしてきたものとは比べ物にならないほどのレベルで先輩方は練習していました。あの光景は今でも覚えています。いざ練習が始まり必死についていこうとしましたが全くついていくことができず、だんだんと水泳が怖くなり、水に入ることが恐怖になりました。その時期から部活をさぼるようになり、放課後のトイレに本を持っていて1時間くらいこもったり、学校の裏側から駐輪場に行つてこっそり家に帰ったり、何もなつてないのに中耳炎になつたという嘘をついたりなど部活をさぼることに必死でした。結局中学1年の終わりに休部してしましますが、そこから半年くらいたち、後輩でできるという理由で部活を復帰し、そこから本格的に水泳に取り組みむようになります。

水泳が好きになつたのは中学3年の時です。それまであまりベストは出ていなかったのですが近畿の大会でめちゃくちゃベストが出るようになります。そして人生で初めて決勝に残ります。特に100バツクと50フリはいつもとは全然違う雰囲気アドレナリンがめちゃくちゃ出た覚えがあります。その試合がきっかけで先生とも仲良くなれました。それまで何を話していいかわからないし、とても気まずいしなどであまり良い関係とは言えない感じでしたが、この試合で色々話せるようになりました。

さて、高校信勝はさらにレベルが高くレギュラー争いも熾烈な戦いでした。でも自分もその分成長できたかなと今考えます。高校の水泳はどれも全力でしたが特に高校2年生のときは一番熱くなれました。それは近畿、インターハイなどを目指すようになって、

リレーのメンバーに選ばれるようになったり、同じ目標を持った仲間ができたり、他校のもっと早い人と一緒に練習ができたなどいろいろな変化があったからです。

高校3年生の時コロナウイルスが流行します。水泳どころか学校もなくなり、今までの普通が普通ではなくなりなど受け入れがたいことがたくさん発生しました。まともに練習もできなくなり気が付けば水泳引退の時期になりました。最後の大会で先生から「お前はもっと速くなると思った」と言われ、めちゃくちゃ心に刺さつたのを今でも覚えています。

大学はフットサルか陸上か帰宅部になろうと思っていました。水泳はもうやる気がなく道具も後輩にすべて上げてしまったためなおさらしようにもできないなとも思っていました。しかし、何かの縁で水泳部の見学に行くことになり気が付くと水泳部に入部していました。まあたぶん水泳が好きなのだろうなと思います。大学での水泳は高校とはまた違った感じで取り組んでいます。本来高校で終わっていた水泳を大学でもまたできることはとても恵まれていることで、高校の時にできなかったことをできるようになつたということかと思っています。

水泳を続けてきて一番良かったと思うことは出会いが増えたことです。水泳をしていなければ絶対に出会えなかつたと思います。また、水泳という個人競技において仲間はあまり必要ないと考えることもあるかもしれないけれど、水泳は個人競技ではなくチーム競技だと思っています。仲間がいる練習とない練習ではやる気も質も違います。お互いが競り合うことで切磋琢磨できます。そういう大切な仲間と出会うことができたのは水泳を続けてきたからだだと思います。これからもそういった仲間を大事にしつつさらに水泳面でも人間面でも成長できたらなと思います。

備忘録

教育 73期 中村 日香

こんにちは。二回目の河童がやってきました。去年は確か入部してからの気持ちを書いたような気がします。今年は何に書くことが散々悩んだ末、一回生の十一月から二回生の十一月まで一年間を思い出してみようか、と考えています。私の私生活なんてまるで面白くないので、水泳部関係だけを振り返っていきます。前置き長くなりませんが始めます。

(二〇二一年十一月から二〇二二年二月) 特に書くことがありません。試合して、一か月のオフを挟んでまた試合。っていう感じだったのでカットします。ただ、記憶に鮮明なのはコロナがパンデミックになりすぎて社会全体が混乱していたことくらいでしょうか。オンライン授業も続いていたり、支援課から課外活動禁止が言い渡されるので貴重な大学生活が奪われたのは間違いないです。

(三月) スポーツ大会と卒コン。コロナがまだまだ流行っていたから例年通りにはいかなかったんだろうけど、大学生になってから体育館で思い切り遊ぶのは楽しかったです。あと卒コンも。三人の先輩の晴れ姿は本当に素敵でした。七一期の先輩方お元気ですか？

(四月) 茉唯ちゃんと自分の誕生日。生まれた日が同じなのは多分運命でしょうね。今の年になっても祝ってくれる友人や家族がいるっですごく恵まれてるんだなと感じました。純粹に嬉しかったです。それから、少しずつ新歓が始まります。人見知りな自分にとって、新入生との交流は不安だらけでしたし、自分が幹部になったときどきない

しようかと自分のコミュニケーションのなさに反省した時期でもあります。先輩は慣れた感じで交流してて、すごいなと感じていました。

(五月) 確定新歓。無事四人の新生活が入部してくれました。ボウリングでは多分、謙佑とチームが同じでした。その時にはそれなりに喋れるようになってたかな。自分のボウリングの下手さに結構萎えましたが、入部してから部員全員で交流した記憶はほぼなかったのですが、すごく充実してて、楽しかったです。そして初めて同期で遊びました。てんとう虫パークと、いちご狩りと、バーベキューと、蜻蛉池公園行きました。童心に帰って遊ぶのはめちゃくちゃ楽しかったです。三人ともっと仲良くなれた気がします。

(六月) 和大練再開。やっぱり五〇mプル長いです。タイムとるのに涼香さんと全力疾走したり、暑すぎて水の掛け合いっこもしました。涼香さんはたまにバケツの水をかけてくるという暴挙に出ます。多分暑さで頭から湯気が出てたんでしょう。そんなのも懐かしく感じますね。また二人で和大練の時期のマネしたいな。

(七月) 引退式の準備を始めます。主務は行事の中心だとは聞いてたけど、こういうまとめ係みたいなポジションしたことなかったし、なかなか手こずったのを覚えています。でも、皆と協力してなにか計画するって案外楽しいし、悪くないって気づきました。

(八月) 引退式。入念に準備した甲斐あったと思っています。たくさん感動の涙が見れましたし、現役同士の仲も深まりました。それに現幹部初の運営だったこともあって、すごくいい思い出です。

(九月) 由季さんと涼香さんと茉唯ちゃんのご飯行きました。いっぱい食べて、いっぱい話して最高に楽しかったです。じゃがりこのクレーンゲームに二〇〇〇円くらい費やして結局取れなかったのも今となっては懐かしいです。その時は腹立っただけ！

(十一月) 特記事項ナシ。

まさかの字数足りなすぎ問題発生しました。ピンチだ。というわけでそこから先のこと付けて書いていきたいと思えます。

(十二月) 颯太くんと達也の誕生日でした。二人は誕生日結構近いので、プレゼント準備するのにならぶん迷いました。もちろん祝ってもらうのも嬉しいけど、祝うのはもっと好きです。同期の誕生日を祝うこの制度ちよつと消えつつあるので、ぜひこれからもなくさず続けてほしい、なんて思えます。

私の一年振り返ってみました。相変わらず文章力も語彙力もないので読みにくかったかもしれない。七三期も現役引退まで一年もありませんが、これからも全力でマネ頑張りたいと思えます。新歓で新しいマネージャーさんに入部してもらえてることを願います。

では、この辺りで締めておこうかなと思います。来年は引退してからのことかを書けたらいいかな。では締め悪いですがこれにて失礼します。ご精読ありがとうございます！

マイブーム

経 済 73期 樋口 茉唯

何を書こうか迷っているうちに時間が過ぎていきました。河童でこのような入りをするのがTHE水泳部という感じです。私もやつと水泳部に染まってきたようです。ずっと何について書くか考えていたわけなのですが、本当に思いつきませんでした。去年はシナモンについて書きました。シナモン愛はまだまだ継続しています。最近も新作を大人買いして家に届いたところです。使いたいのですが、汚れてしまうのが怖くてなかなか使えません。しばらくは飾っておこうかなと思います。

さて、今年の河童は何について書くかといえますと、やはり自分の好きなものであれば文章はすらすらと出てくると思うので、今年わたしがハマったことについて書こうと思います。

一つ目は、韓国の女の子のアイドルグループです。特定のグループのこの子！なわけではなくて、いろんなグループの、いっぱいの子が好きです。特にここ一、二年でデビューしたグループの子たちをよく見るのですが、みんなかわいくて、身長高くて、歌うまくて、ダンスもうまいです。最近大阪の京セラドームで韓国のアイドルの子たちが集結する祭典があったのですが、そこで最近デビューした5グループのコラボステージとして、お互いのデビュー曲をシャッフルでカバーしていました。めちゃくちゃ熱かったです。大阪で開催してくれることなんてなかなかないと思うので、よつぼちチケットをとっていか迷ったのですが、私はにわかであり、他のちゃんとお応援している人が行くべきなのではないかと思ったのと、にわか

が行くにしては料金が高すぎるという点で、泣く泣く諦めました。しかし、自分が住んでいる地域でいつも画面越しに見ている人たちが活動をしているのかと思うと感動しました。続々と自分より年下のアイドルがデビューして活躍しているのを見て、自分は何もしていないと思うこともあります。でも人それぞれの人生があると思うので、自分の都合の良いように応援していこうと思います。

二つ目は、「すずめの戸締り」です。新海誠の新作の映画です。

皆さん見に行きましたか？私は公開されてから割とすぐ見に行ったのですが、めちゃくちゃ感動しました。冒頭にシーンの後に「すずめの戸締り」とタイトルが大きく出てくるのですが、そのタイトルの出し方もめちゃくちゃよかったです。地震についての話なので、怖いシーンも多々ありました。かなり久しぶりに映画館で映画を見たのですが、やっぱり映画は映画館で見るものだなと思いました。具体的な感想や考察がなくて、とりあえず良かったということしか言うことができない自分の語彙が悔しいです。おかわりでもう一回見たいくらいなのですが、映画をおかわり視聴したことがないので迷っています。テレビで放映されたときに録画してDVDにしようかなと思います。まだ見ていない方はぜひ見てください。

三つ目は、お菓子作りです。といってもこれはここ二、三カ月の話です。一昨日もスイートポテトを作りました。我ながらお菓子を作るセンスがあるのではないかと思ってしまうほどのいまのところすべておいしく作れています。なぜおいしく作れるのか。それはクックパッド様のおかげです。クックパッドで出てくる一番簡単なメニューでいつも作っています。唯一いつも仕上がりにな納得できないのがタルト系のお菓子です。店で食べるようなサクサクのタルトを作りたいのですが、いつもサクサクにできません。タルト系は練習する必要があるようです。

す。ザクザクタルトが作れるようになるまで修行します。お菓子を作る機会といえば毎年バレンタインでガトーショコラを大量生産するくらいだったので、年に一回だったのですが、最近はその巻き返す勢いでスイーツづくりに励んでいます。塾から帰ってきて、次の日部活の朝練があるにもかかわらず夜な夜なガトーショコラを作っていた中学生の頃が懐かしいです。まだまだ字数があるのでバレンタイン繋がり、バレンタインでもらって許せないお菓子ランキングを発表していこうと思います。堂々たる一位は、溶かしたチョコを固めただけのやつです。皆さんもらったことはあるでしょうか。バレンタインといえば、クッキーやマフィンが一般的だと思うのですが、たまに溶かしたチョコを固めただけの食べものを渡される時があります。気持ち程度に上にアラザンとかキラキラとかの飾りがのついています。あれを渡されたときは絶望します。特に中学の時に渡されることが多いような気がします。チョコを溶かして容器に入れて固めただけのやつを、あたかもお菓子かのように渡してくるあの巧妙な手口を私は許すことができません。バレンタインでお菓子を学校で交換することなんてもうないと思うので、それもよい思い出です。

自分がハマったことからバレンタインの話まで飛んでしまいました。今年もあと少しなので元気に過ごしたいと思っています。来年またハマったことがあれば報告します。最後まで読んでいただきありがとうございました。

1 回 生

わたし

経 済 7 4 期 岡 謙 佑

おはようございます。こんにちは。こんばんは。一回生の「おかけんすけ」です。ここでは軽く自己紹介を交えながらわたしについて書いていこうと思います。少しの時間ですがぜひ読んでいただければ幸いです。

私は2003年8月6日生まれで4人兄弟の末っ子です。ここでよく兄弟について聞かれるので少し話したいと思います。上から姉、兄、僕の順番です。長女、長男とはかなり年の差があり次男とは少し年の差があるくらいです。私が小さいころは次男とよく喧嘩をしており、親が返ってくる年上である次男が起これられるというルーティーンが出来上がっていました。今では兄と一緒にゲームをしたりしています。超絶仲がいいと僕は思っています。向こうはどう思っているのか知りませんが、まあ私が一方的に誘っているんですけど。正直言って僕はブロンコンってやつです。というよりは家族が好きです。昔は4人兄弟と親2人の6人で一緒に生活していましたけどたくさん思い出があつて、今思い返せば私は素晴らしい親と兄弟に恵まれたと思っっています。痛い人だと思わないでください。そんな恵まれた環境で育った僕の小さい頃はというと、なかなかの問題児でした。特に小学生の頃はひどく、何度も担任の先生に呼び出されては指導を受ける日々を送っていました。具体的に何をしたかは言いませんが、今の時代ですれば保護者との3者面談は免れな

いと思います。そんな小学校時代ですが、同時に運動大好き腕白小僧でもありました。とにかく体を動かすことが好きで、友達の家に遊びに行った時は、ほぼほぼ外で遊んでいました。このころはDSやWIIが流行っていた時代ですが、友達がゲームをしようとすると私が駄々をこねて無理やり外で遊ぶといったほど体を動かすことが大好きでした。さらに習い事を大量にしていました。サッカー、野球、水泳、空手、塾、絵描きなどほぼほぼスポーツです。なぜこんなに習い事をしていたかという兄がしていたからです。親曰く、兄がしていることは自分もするたちだったそうです。これは少しだけ覚えていたのですが、僕が水泳を始めるきっかけは兄が水泳を習っている間の時間が暇すぎて暇すぎて苦痛だったからです。おそらく1時間程度で兄は帰ってくるのに自分はそれが待てなかったがために水泳を習い始めたんでしょう。あとはいろんなことをしている兄がうらやましかつたんでしょう。自分の性格的にそう思っていたんだと思います。

こんな小学生でしたが、中学生では一変して引込み思案になってしまいました。それは小学生のころに自分がやったことが何か理解したからです。なので今後そのようなことをしないために自分を隠すようにしました。その結果引込み思案になってしまいました。なので中学校の友達は少なく、ほとんどいません。部活はというと、最初は陸上部と水泳部を掛け持ちしようと考えていました。僕の通っていた中学校には水泳部は無かったのでクラブの方で水泳をしながら学校で陸上部に入ろうと考えていました。(総体には出場しています)しかし、陸上部の先生からそれは難しいことを言われ水泳一筋にしました。正直学校生活はうまくいきませんでした。水泳はうまくいっていたので、学校生活より水泳をしている時の方が断然楽しかったです。そして高校生になったときにもっと学校生活を楽しみたいと思ったの

で自分を少しずつ出すようにしていきました。ちょうど小学校と中学校との間をとった感じです。はじめは調子に乗りすぎることもあったんですが、少しずつ友達とうまく付き合うことができてうれしかったということは覚えています。部活はというと水泳部に入り、OWSに挑戦しました。OWSを簡単に言うとう海で長時間泳ぐ競技です。高校1年まで伸びていましたが、それ以降ずっと伸び悩んでいます。そして受験を乗り越えて大学に入りました。最初はあまりやる気がなかったんですが、部活の雰囲気や先輩方が楽しそうに練習しているのを見てもう一回本気で水泳をしようと思いました。そして今ここにいますという感じです。時数の制限上、途中からざつくりとした感じになってしまっただんですが、これが私のこれまでの人生です。個人的には面白い道を進んでいると感じています。これからは自分のしたことを思う存分にしていこうと考えています。大学生活をもっと楽しんでいきます！

メジャーリーガー

システム工 74期 酒井 陽太郎

2023年3月に行われる野球国際大会『WBCワールドベースボールクラシック』。

2006年から始まったWBC、今回は2009年ぶりにメジャーリーガーが参戦することになるという事で、各国大物ぞろいのメンバーになっています。その中でも日本は昔と比べ、多くのメジャーリーガーが野手、投手どちらも活躍しており、参加を表明する選手も増えました。

そこで今回は、日本人メジャーリーガーを紹介していきたいと思えます。

まずは、メジャーデビューした日本人選手の内訳をみると、約7割は投手で、最初のころは投手中心で、その後野手、内野手、キャッチャーと全てのポジションで日本人選手がプレーすることになります。

メジャー挑戦のバイオニアとして、野茂英雄投手をまずは紹介していきます。一度は耳にしたことがある方もいるんじゃないでしょうか。ここからメジャー挑戦の歴史は始まりました。

日本ではメジャーでプレーすることなど誰も想像できなかった時代には平成初の投手三冠王や4年連続最多勝など圧倒的な成績を獲し、その特徴的な「トルネード投法」でフォークボールを武器にメジャーに挑戦します。

そんな野茂投手ですが当時はこの挑戦に反感を持っていた記者も多く

いました。しかし、メジャーデビューした1995年、当時26歳だった野茂投手は、防御率2.54、リーグトップの236奪三振、伝説の左腕コーファックスを上回る9回あたり11.1奪三振という球団新記録を樹立。日本人投手として初めてノーヒットノーランを達成した人物でもあります。その結果後の日本人選手たちの道しるべとなりました。

次に紹介するのはみなさんご存じイチロー選手です。シーズン最多262安打という記録は84年前にジョージ・シスラーが打ち立てた不滅の記録、年間257安打は永久に誰も越えられない記録として輝いていました。さらに、10年連続200本安打という記録は年間を通して積み重ねられるものだけが収められる唯一無二の成績で、史上最高の打者はだれかという議論の対象にもなるほどの選手です。この活躍により日本人は投手だけでなく、打者もメジャーに通用するという認識が一気に広まりました。その証拠に、メジャー球団の関心が向き、2002から2009年まで7年連続で日本人打者がメジャーに挑戦しています。

次に紹介するのは松井稼頭央選手です。日本人メジャーリーガーとして初の内野手でその守備力と日本人史上最高のスイッチヒッターであることを買われて、ニューヨークメッツに入団しました。

メッツはショートの定位置には若手有望株の、のちにメジャーを代表する選手になるホゼ・レイエス選手をセカンドにコンバートしてまで、松井選手を獲得に動ききました。それだけ松井稼頭央という選手はメジャーでプレー前から注目を浴びていました。

スター性があり、開幕戦では前年度に21勝を挙げたラス・オルティ

スからメジャー史上初となる開幕戦新人の初球初打席本塁打を記録しました。7シーズンで成功率・850（102盗塁18盗塁刺）と、ランナーとしても突出した能力を発揮していました。移籍したメッツは最大限の待遇で松井稼頭央選手を出迎えました。しかし、ここから松井選手は試練の日々を迎え、苦戦しながらもメジャーで7年もプレーすることになります。

次に紹介するのは、日本人メジャーリーガー唯一の捕手であった城島健司選手です。

城島選手は捕手として使うのは難しいと言われていましたが、それでも3年目には100試合以上試合に出場するようになりました。1999年から3年連続でベストナイン、現役時代で計6回もベストナインを獲得。ゴールデングラブ賞も、守備が心配されプロ入りした城島選手ですが、捕手部門で8回もゴールデングラブ賞を獲得しています。

捕手としての守備力が心配されプロ入りした城島選手ですが、プロに入ってからはかなり守備力が改善されました。打撃の方は前評判通りとてもよく、30本以上ホームランを打つシーズンも多かったです。城島選手はチームの4番を務めることもあり、チームの主砲として活躍しました。

キャッチャーというポジションはピッチャーとの意思の疎通がとて大切なポジションです。そのため国籍や言語、文化が違うと息を合わすのはとても大変なことだと思えます。しかし、城島健司選手はメジャーに挑戦しました。

城島選手の最大の武器は盗塁阻止能力でした。城島選手は2007年にメジャーリーグトップとなる盗塁阻止率・465を記録していま

てやんでいー

経 済 74期 日野 羅老

自己紹介します。名前は日野羅老、性別は男です。江戸っ子ではありません。街を歩くお爺ちゃんによく道を尋ねられます。他に知りたい情報がある人は個別に聞きに来てください。以上で自己紹介を終わります。今年末なんでもちようどええし今年の振り返りしてみたいと思います。何してたかな？年明けてから二ヶ月くらいは受験勉強ですね。その反動で三月は何もしていません。今考えるとありえんくらいここ勿体無いですね。三月で二十万くらい稼いどけば今こんな忙しくなかつたかもです。ほんで四月にめでたく入学ですね。入学式の時まわりの人ら全員留学生やったんで訳分からん言語で喋られまくったん覚えてます。そういうえば入学式の前にうえるきやんというのがありました。今水泳部の外で仲良くしてるメンツこのイベント繋がりの人多いですよね。行きの電車で間違えて閑空行つてもうた時は帰ろうか迷いましたが遅刻してでも行つといて良かったです。割と人生の分岐点やつたかも。で四月の終わりから五月にかけて晴れて水泳部に入部しましたーイエイ。突然ですが振り返り飽きました。とはいえせっかく書いたのに消すの嫌なのでごく半端なところで話題を変えたいと思います。飽き性ですいません。次は僕の趣味の話をしませう。毎日三時間くらいは聴いているくらいに音楽が好きです。しかもレゲエという普通の人には全然馴染みがないであろうジャンルが好きです。というか流行の曲大嫌いなんです。恋愛禁止のアイドルが歌わされてるラヴソングとか裏声ばつかのほつそい声で女受け狙つてる曲とか受け付けないです。さてそんな捻くれてしまった僕ですがいったいいつ頃からこ

うなったのか記憶を辿ってみます。まず、本格的に音楽を聴き始めたのは中学生の頃でAAAとGreenieにハマってました。この頃はまだ友達と音楽の趣味も合うことが多かったです。高校生になるとTRF、mihimaruGT、Hilcyme、BENNIE Kあたりをよく聴くようになりました。傾向としては年代が古く盛り上がるタイプの曲が好きみたいです。この辺りから友達に通じなくなりましたね。そして遂に僕が一番好きな音楽グループである湘南乃風にハマることになります。応援ソングなどは歌詞のメッセージ性の強さに、パーティチューンは音ノリの気持ちよさに衝撃を受けたのを覚えています。そして湘南のHANKUN（ターバン撒いてる人）からレゲエというジャンルを知りました。

レゲエでは曲を流す人（みんながイメージするところのDJ）をサウンドマンとかセレクトターとか言うんですがRISKY DICEっていうサウンドマンが制作した『吾輩はナチュラル・ハイである。』って曲がすごく気に入りました。そして、その曲を歌っているAPOLLOとかRYO the SKYWALKERをめちゃくちゃ聴くようになりました。そしてこの頃ぐらにはCDを買うくらいまでどっぷりハマってました。大阪のRED SPIDERっていうめちゃくちゃ有名なサウンドマンの『大爆走エンジェル』ってのが初めて買ったCDですね。ほんとはまだまだ影響を受けた曲とかいっぱいありますが、そろそろ読んでる人が何のこっちゃ分からなくなってると思うのでここいらでやめます。最後にレゲエのこが面白い！ってポイントだけ布教させていただきます。面白い要素一つ目が同じリデームで沢山の人が曲を作ることです。リデームっていうのは簡単に言えば歌詞が無い音楽（インスト）みたいなもんです。同じリデームでも歌い手によって多種多様な曲が生まれるので聴き飽きません。二つ目の面白い要素はDUBという独特の

文化です。DUBというのは先ほど紹介したサウンドマンが歌い手に依頼して作る替え歌みたいなもので元からある曲の歌詞を変えずにリDEMを変えてみたり、歌詞をちよこつとアレンジしてみてもオリジナルな曲を作ります。ガキ使の笑ってはいけないのエンディングで歌手自ら替え歌するやつみたいな感じですよ。これまた同じ曲が元になっているDUBもサウンドマンの個性によって全然違う曲になるので聴き比べたりするのが楽しいですよ。以上長いこと音楽の話をしてきましたが結局のところ自分の好きな曲を聴くのが一番良いと思います。

活 動 報 告

- 2022 年 ★4月23・24日 第29回関西学生春季短水路公認記録会
★5月28日 第21回関西学生夏期公認記録会
★6月4・5日 第10回関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会
★6月11日・12日 第76回和歌山県選手権水泳競技大会 55
★7月2・3日 第73回関西国公立大学選手権水泳競技大会 67
★7月22・23・24日 第96回関西学生選手権水泳競技大会 69
★8月10・11・12日全国国公立大学選手権水泳競技大会 60
★8月28・29・30・31日 第98回日本学生選手権水泳競技大会 8月28日
幹部交代式、引退式・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10月9日
二次合宿 12月11日 泳ぎ納め（和歌山秋葉山プール）
★12月17・18日 第16回関西学生冬季公認記録会 55
★2023年1月14・15日 第52回和歌山県短水路選手権水泳競技大会 70
★3月4・5日第45回関西学生春季室内選手権水泳競技大会
3月25日 卒業式

ベヌトタイム

種目	自由形				背泳ぎ				平泳ぎ				バタフライ				個人メドレー	
	50m	100m	200m	400m	800m	1500m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	200m	400m	
植田	25-30	56-85					37-55			43-30			36-71					
久保田	27-14	58-59	2-09-19	4-41-32			36-43	1-15-13			40-54	1-22-82		29-88			5-30-23	
五藤	25-48	55-13	2-04-68				31-54	1-04-60		34-01	1-08-10					2-14-81	2-16-46	
水田	28-55	1-03-17	2-27-49	5-23-08				38-39	1-14-45	2-51-69		41-39			34-90		2-38-28	
今村	26-98	58-05					35-61			35-09	1-21-38			30-46	1-09-98	2-31-42	5-30-86	
河内	29-23	1-05-79					33-09			40-61	1-24-75			33-09	1-16-27	2-44-12	6-07-51	
梁矢	30-69	1-13-15					35-86	1-16-23	2-45-69	42-64				34-12			2-48-49	
田中	25-15	53-55	1-55-21	4-09-77				31-85	1-06-52			36-47	28-23	2-21-02	2-17-60		4-57-34	
中野	31-30	1-08-27					42-49			50-58			33-74			2-56-42		
松浦	27-29						33-42			31-05	1-10-11	2-44-42		30-68			2-31-17	
黒肥地	28-41	1-04-89											30-44	1-12-78				
仙波	29-69	1-02-27	2-12-64	4-42-77	9-41-08	18-39-07	34-25	1-09-51										
園部	28-88	1-03-43																
原	28-82									35-09	1-19-26	3-00-38						
荒木	25-69	58-13								35-53								
生田	26-40	1-01-50								1-16-30								
樋口	35-13	1-26-04									1-44-69							

第29回関西学生春季短水路公認記録

第29回

2022年4月23・24日

関西学生春季短水路公認記録会

於:秋葉山公園県民水泳場

☆個人種目☆

(種目)	(距離)	(名前)	(記録)	(距離)	(名前)	(記録)
〈自由形〉	50m	黒肥地	27-56	100m	生田	57-97
		原	28-52			
		荒木	24-65			
		生田	25-99			
		樋口	33-11			
	200m	仙波	2-08-67	400m	仙波	4-31-25
		岡	1-59-35		岡	4-12-05
〈平 泳〉	50m	松浦	30-69	200m	原	2-53-68
					荒木	2-38-52
	100m	松浦	1-06-57			
		原	1-15-28			
		荒木	1-11-15			
〈蝶 泳〉	100m	黒肥地	1-09-05			

☆リレー種目☆

(種目)	(距離)	(メンバー)	(記録)	(第一泳者)
〈継 泳〉	400m	田中・岡・生田・荒木	3-37-65	(51-48)
〈混継泳〉	400m	仙波・松浦・田中・荒木	4-03-01	(1-05-77)

※各記録の後ろの★印は、令和元年度全国公標準記録突破を表す。

第29回関西学生春季短水路公認記録会

第29回関西学生春季短水路公認記録会

経済学部74期 岡 謙佑

4月23日、24日秋葉山プールにて2022年度初の試合が開催された。

全員新学年になり、私はまだ水泳部に入部していなかったが試合に出場した。詳しく説明すると長くなるので簡単に説明すると、私が水泳部の練習に参加したいとインストグラムで言った日に試合に出ないかと誘われ、今大会に出場することになった。まだ水泳を再開して1か月すらも経っていないが、悪くないタイムで泳げた。驚いたのがリレーも泳いでいるということである。なぜ新入生をいきなりリレーメンバーに入れていいのか、いきなり水泳部の洗礼を受けた。そしてその時に感じた。「あれ、もしかして俺水泳部の入部決まってる？」しかし時すでに遅し。もうどこにも逃げ道はなかった。

そして試合の全体でのベスト率は低かったが全員盛り上がりながら試合を終えることができた。一度水泳人生を終えた私だが、またゼロから水泳を本気で始めるきっかけとなった。そ

この時、私の水泳人生に様々な試練が待ち構えていることは誰も予想できなかっただろう。



第10回関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会

第10回関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会

経済学部74期 岡 謙佑

今年度初の長水路の試合が、6月5日、6日に大阪プールにて開催された。

まだ長水路での練習が十分にできていない中での大会となった。試合はこれから全員がどのように進化するか、楽しみである。

そしてこれを書いている私は全員がどのように進化するのか知っているのである。



第10回 関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会				2022年6月2・3日 於：大阪プール(長水路)			
☆個人種目☆							
(種目)	(距離)	(5前)	(記録)	(種目)	(5前)	(記録)	
<自由形>	50m	荒木	25 - 27	100m	荒木	55 - 70	
		牛田	26 - 30		牛田	1-00-41	
		築矢	31 - 74		園部	1-03-07	
		樋口	33 - 08				
	200m	仙波	2-24-72	400m	仙波	4-43-04	
		岡	2-00-70		岡	4-20-60	
		園部	2-17-22				
<平泳>	100m	松浦	1-08-52	200m	原	3-00-79	
		原	1-19-30				
		樋口	1-40-77				
<背泳>	100m	築矢	1-18-67				
<蝶泳>	100m	黒肥地	1-11-48				
<混泳>	200m	田中	2-15-50				
		黒肥地	2-18-51				
☆リレー種目☆							
(種目)	(距離)	(メンバー)		(記録)	(第一泳者)		
<継泳>	200m	園部・中野・樋口・築矢		2-03-57	(28-52)		
	800m	荒木・岡・田中・仙波		8-19-54	(2-09-23)		
<混結泳>	400m	岡・松浦・田中・荒木		4-08-48	(1-06-52)		

和歌山県選手権水泳競技大会

和歌山県選手権水泳競技大会

システム工 74期 酒井陽太郎

6月11日12日に和歌山県選手権水泳競技大会が開催されました。

1回生が3人初出場し、練習での士気も高まったまま迎えた試合は、メドレーリレーで優勝し、全体的なベスト率も高く、結果の出た大会でした。僕にとっては初めての水泳の大会で、どんな流れなのかどんな雰囲気なのかわからないまま試合に臨みましたが、レース中の感覚は最高でタイムも想像していないほど良かったです。

また、夏本番に向けたいいスタートダッシュとなる大会になったと思います。



第76回				2021年8月11・12日				
和歌山県選手権水泳競技大会				於：秋葉山公園県民水泳場				
<u>☆個人種目☆</u>								
種目	距離	路線	記録					
＜自由形＞	50m	橋田	26-95	(予)				
			26-75	(B決3位)				
		荒木	28-42	(予)				
			28-26	(B決6位)				
		酒井	28-74	(予)				
		日野	27-46	(予)				
		吉田	27-03	(予)				
26-68	(B決8位)							
	200m	田中	1-56-62	(予)	400m	岡	4-21-33 (予)	
			1-54-57	(決3位)			4-18-30 (決6位)	
		吉田	2-26-21					
＜平泳＞	50m	松浦	30-62	(予)	100m	松浦	1-09-51 (予)	
			30-69	(決4位)			1-08-60 (決6位)	
		原	34-03	(予)				
			34-62	(B決7位)				
＜背泳＞	50m	日野	30-67	(予)				
			30-25	(決5位)				
		染矢	35-12	(予)				
			35-03	(決6位)				
＜蝶泳＞	100m	染矢	1-15-14					
＜混泳＞	200m	仙波	2-28-41	(予)				
			2-29-67	(B決2位)				
<u>☆リレー種目☆</u>								
種目	距離	(メンバー)				記録	第1次	
＜混泳リレー＞	200m	仙波・松浦・黒肥地・荒木				1-55-60	31-06	
		仙波・原・黒肥地・生田				2-00-73	32-48	
		岡・原・田中・生田				1-57-60	31-61	
		岡・松浦・田中・荒木				1-51-58	31-04	
※各記録の後ろの★印は、令和3年度全国公標準記録突破を表す。								

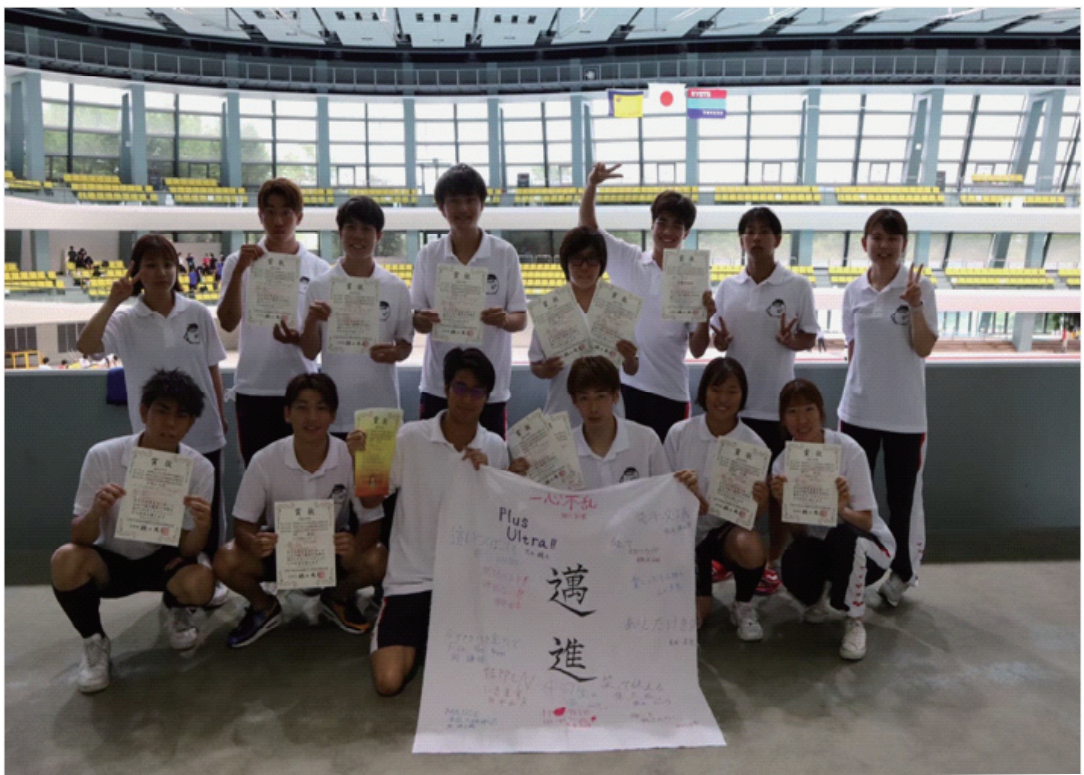
第73回関西国公立選手権水泳競技大会

関西国公立大学選手権水泳競技会

経済学部 73期 樋口茉唯

七月二日、三日に京都アクアリーナで関西国公立大学選手権水泳競技会が行われました。一回生は、入部した直後で、春の試合に出していない部員もいた為、今試合が部員全員で出場する初めての試合でした。京都の会場での試合は初めてでしたが、国公立大学のみでの試合だった為、他大学と良い勝負をする試合も多く、盛り上がったレースを見る事ができました。決勝に残ったり、それだけではなく、更に表彰台に乗ってメダルや表彰状を受け取っている先輩方を見て、とても大きな刺激を受けました。

私個人のレース結果としては、初めて決勝に残ることができて、とても嬉しかったことを覚えていきます。決勝に残るだけではなく、自分の中で精いっぱい泳ぎができるように、これからは練習を頑張りたいと思いました。



関西国公立大学選手権水泳競技大会

於：京都アクアリーナ

☆個人種目☆

(種目)	(距離)	(名前)	(記録)	(決勝順位)	(距離)	(名前)	(記録)	(決勝順位)	
〈自由形〉	50m	黒肥地	28-67		100m	黒肥地	1-05-50		
		荒木	25-97			生田	1-02-15		
		生田	27-29			中野	1-09-00	(予)	
		中野	31-30	(予)			1-08-94	(決5位)	
			31-30	(決5位)		園部	1-04-25	(予) ★	
		園部	29-03	(予) ★			1-03-72	(決4位) ★	
			28-88	(決4位) ★					
	樋口	37-23							
	200m	田中	1-59-78	(予) ★	400m	田中	4-20-11	(予) ★	
			1-56-45	(決2位) ★				4-13-36	(決3位) ★
		濱中	2-16-58				濱中	4-52-54	
		仙波	2-12-92				仙波	4-45-71	
〈平 泳〉	100m	松浦	1-11-30		200m	松浦	2-47-09		
		原	1-21-12			原	3-03-36		
		荒木	1-16-30						
〈背 泳〉	100m	染矢	1-16-23	(決1位) ★	200m	染矢	2-45-69	(決4位) ★	
〈蝶 泳〉	100m	五藤	57-10	(予) ★					
			56-51	(決3位) ★					
〈混 泳〉	200m	河内	2-44-70		400m	今村	5-30-56		
						河内	6-07-51		

☆リレー種目☆

(種目)	(距離)	(メンバー)	(記録)	(第一泳者)	(決勝順位)
〈継 泳〉	200m	染矢・樋口・中野・園部	2-06-67	(31-03)	(決7位) ★
	400m	五藤・荒木・今村・田中	3-45-11	(55-13)	(決5位) ★
		中野・樋口・染矢・園部	4-47-29	(1-08-27)	(決7位) ★
	800m	五藤・田中・仙波・今村	8-25-93	(2-04-68)	(決7位)
〈混継泳〉	400m	田中・松浦・五藤・荒木	4-11-25	(1-06-52)	(決6位) ★
		染矢・園部・中野・樋口	5-32-92	(1-17-43)	(決6位)

※各記録の後ろの★印は、令和3年度全国公標準記録突破を表す。

全国国公立大学選手権水泳競技会

全国国公立大学選手権水泳競 技大会

システム工 72期 荒木 颯太

今年の全国公は、三日間にわたり石川県の金沢プールにて開催されました。大学に入ってから自身初めての全国大会であり、リレー選手としての参加ではありましたが、しっかりと収穫がありました。

前年度に比べ制限は多少緩和されましたが、声を出しての応援は依然禁止でした。しかし、同じ関西地区の選手が泳ぐ際には拍手を通じてエールが送られていました。普段の試合では競い合いますが、この大会ではひとつになつて戦いこれもまた面白かったです。先輩から聞いていた「ザ・大学の試合」を思う存分に感じる事ができました。

個人の感想としては、リレー選手で大会に参加できたことはとても有難かったです。先輩・後輩と一緒に泳げたことはとても興奮しましたし、より一層個人種目で泳ぎたいと刺激を受けました。次回こそは、個人種目に自由形で出場したいところです。

また、和歌山に残つて練習した選手も来年の出場に向けて、より練習に熱が入るようになったことだと思います。来年は多くの選手が参加できるようにチーム全体で意識を高め合い、満足いく結果を着実に残していきたいと思います。



第59回					2022年9月10日・11日・12日			
全国国公立大学選手権水泳競技大会					金沢プール			
<u>立個人種目立</u>								
種目	距離	名前	記録	(上位順位)	種目	名前	記録	(上位順位)
〈自由形〉	200m	園部	2-16-34	★	400m	田中	4-14-57	★
		岡	2-02-69			岡	4-16-41	★
		田中	1-56-27	(予) ★		園部	4-48-16	★
			1-56-64	(決7位) ★				
〈平泳〉	100m	松浦	1-09-11					
〈背泳〉	100m	染矢	1-17-23	★	200m	染矢	2-51-14	★
<u>立リレー種目立</u>								
種目	距離	メンバー		記録	選手名			
〈継泳〉	400m	田中・荒木・松浦・岡		3-45-32	(55-09)		★	
	300m	岡・荒木・仙波・田中		3-26-51	(9-02-16)			
〈混継泳〉	400m	岡・松浦・田中・荒木		4-07-30	(1-06-37)		★	
※各記録の後ろの★印は、令和元年度全国公標準記録突破を表す。								

第98回日本学生選手権水泳競技大会

第98回日本学生選手権水泳競技大会

経済学部 71期 田中 琉太

八月二十八日から三十一日まで東京辰巳国際水泳場で日本学生選手権、通称インカレが行われました。

選手一名、マネージャー一名、役員一名で和歌山から江戸に乗り込みました。

東京辰巳国際水泳場で行われる最後のインカレ。スローガンは、「泳姿颯爽〜新たに刻め歴史の頁〜」

私は二〇〇m自由形に出場 しました。最初で最後のインカレ。

不満点があります。関西チームの席がとにかく少ないことと、朝が早すぎる事です。

和歌山大学は控え席では、肩身の狭い思いをしました。その点、大阪大学さんにはチームに入れていただき、お世話になりました。

感覚は今までになく調子がよくて、ベストが出せる気がしていました。個人的に、全国公でベストを出せなかったため、インカレは全力で望みました。迎えたレースは、あつという間に終わりました。満足いく

結果は出ませんでした。応援していただいた人がたくさんいたので、申し訳ないです。ただ、全力は出せたので、悔いはないです。

スポンサーがバックにある所で泳ぐのは初めてで、緊張しました。

レース後には関西チームの応援に参加しました。インカレと言えば、応援が醍醐味。コロナウイルスの影響で、声出しの応援はありませんでしたが、水泳競技で数少ないチームで戦うということを体感できるので、価値観は変わります。

選手のレベルはもちろんで

すが、会場演出や盛り上がり方は、関西の試合や全国公とはレベルが違います。

初日の五〇〇m自由形、最後の八継の盛り上がりが尋常じゃないです。すごいです。

二〇二二年度、日本一に輝いた大学は、男子が日本大学、女子が中京大学です。おめでとうございます。

最高の舞台で、結果を出すことはできませんでしたが、この経験と私がインカレに出場するまでの過程が、少しでも後輩たちの刺激になっていれば幸いです。

一人でも多くインカレを目標にして、達成できますように。最後にアドバイスですが、グッズが欲しければ、直ぐに購入することです。



第98回					2022年8月28・29・30・31日
日本学生選手権水泳競技大会				於:東京辰巳国際水泳場(長水路)	
☆個人種目☆					
(種目)	(距離)	(名前)	(記録)		
<自由形>	200m	田中	1-56-14	★	
※各記録の後ろの★印は、平成27年度全国公標準記録突破を表す。					

関西学生冬季公認記録会

関西学生冬季公認記録会

システム工 74期 酒井陽太郎

12月たことを発揮するいい機会となる大会でした。まだまだ短水路に完全に慣れてきた時期ではなかったかもしれませんが、試合としては全体的なベスト率がよく、各々が練習の成果を出せたのではないのでしょうか。

僕にと た事も多くあったレースを経験できました。

また、この大会を通し、久しぶりに自分のレースやその記録を見ることで、新たな課題や目標を持てるモチベーションアップとなった意味のある大会だったと思います。



第16回				2021年12月17・18日			
関西学生冬季公認記録会				於：秋葉山公園県民水泳場			
☆個人種目☆							
(種目)	(距離)	(名前)	(記録)	(距離)	(名前)	(記録)	
〈自由形〉	50m	酒井	28-47	100m	酒井	1-02-95	
		荒木	24-64				
		生田	25-21				
		樋口	32-03				
	200m	日野	2-06-49	400m	仙波	4-36-34	
		仙波	2-08-53				
〈平 泳〉	50m	松浦	30-36	100m	松浦	1-06-96	
					荒木	1-09-93	
					樋口	1-33-13	
〈背 泳〉	50m	染矢	34-67	100m	日野	1-03-21	
〈蝶 泳〉	50m	染矢	33-75				
☆リレー種目☆							
(種目)	(距離)	(メンバー)		(記録)	(男子泳者)		
〈継 泳〉	400m	荒木・日野・生田・酒井		3-51-13	(64-23)		
	800m	荒木・仙波・生田・日野		8-33-07	(2-01-43)		
〈混継泳〉	400m	日野・荒木・仙波・生田		4-13-01	(1-03-86)		
※各記録の後ろの★印は、令和3年度全国公標準記録突破を表す。							

和歌山県短水路選手権競技大会

和歌山県短水路選手権水泳競技大会

経 済 73期 生田 達也

冬休み明けすぐの大会でした。昨年はコロナウイルスの影響でなかなか思うように練習ができていない状況での試合でしたが、今年は十分に練習を積んで試合に臨めたように感じます。結果は様々だと思いますがそれぞれ何か課題を見つけ、これからの成長につながるレースができたと思います。

先輩方の引退レースも兼ねた試合だったのでその分いつもよりも実力を発揮することができました。また、先輩方のかっこいい姿を最後に見ることができたので大学水泳生活の宝物になりました。



第52回				2023年1月14・15日					
和歌山県短水路選手権水泳競技大会				於：秋葉山公園県民水泳場					
☆個人種目☆									
〈種目〉	〈距離〉	〈名前〉	〈記録〉	〈決勝順位〉	〈距離〉	〈名前〉	〈記録〉	〈決勝順位〉	
〈自由形〉	50m	樋口	33-06		100m	酒井	1-02-00		
		酒井	28-70			植田	57-73		
		植田	25-50	(予)		荒木	54-14	(予)	
		生田	25-25	(予)			53-54	(決3位)	
			25-27	(決7位)					
		荒木	24-80	(予)					
			24-82	(決4位)					
	200m	仙波	2-07-36		400m	仙波	4-34-71		
		岡	2-03-46						
〈平 泳〉	50m	松浦	30-19	(予)	100m	松浦	1-06-63	(予)	
			29-95	(決4位)			1-06-97	(決7位)	
		染矢	41-04			樋口	1-34-66		
〈背 泳〉	50m	染矢	34-26	(予)	100m	日野	1-06-02	(予)	
			34-93	(決7位)			1-02-34	(決4位)	
	200m	日野	2-25-72	(予)					
			2-19-12	(決4位)					
〈蝶 泳〉	50m	染矢	33-41						
☆リレー種目☆									
〈種目〉	〈距離〉	〈メンバー〉			〈記録〉	〈異一決者〉	〈決勝順位〉		
〈継 泳〉	200m	荒木・生田・岡・日野			1-41-95	(25-07)	(予)		
		荒木・生田・岡・日野			1-41-30	(24-53)	(決5位)		
〈混継泳〉	200m	日野・荒木・岡・生田			1-54-78	(29-53)	(予)		
		日野・松浦・荒木・生田			1-48-99	(28-44)	(決3位)		
※各記録の後ろの★印は、令和3年度全国公標準記録突破を表す。									

関西学生春季室内選手権水泳競技大会

関西学生春室内選手権

教育 73期 中村 日香

2023年3月4・5日、秋葉山公園県民水泳場にて行われました。県短にて先輩方が引退され、人数がかなり減ってしまった試合になりました。ベストを叩き出した選手や、全国公まであと一歩という惜しい結果だった選手もいて、間違はなく部の士気が上がったと思います。互いが応援し合う雰囲気は和大水泳部の強みだと感じています。

私個人としてはマネージャーとしてたくさん頼ってもらえるようになったなど感じることであった試合でもありました。

次は新年一発目、春短が待っています。その頃には新入生を迎えているのでしょうか。自身も新たな気持ちで、残りの現役生活を悔いの残らないように、頑張っていきたいです。



第45回				2023年3月4・5日			
関西学生春季室内選手権水泳競技大会				於：秋葉山公園県民水泳場			
<u>☆個人種目☆</u>							
(種目)	(距離)	(名前)	(記録)	(距離)	(名前)	(記録)	
〈自由形〉	50m	樋口	32-81	100m	樋口	1-15-78	
		酒井	26-60		酒井	1-00-92	
		生田	25-63		黒肥地	1-02-69	
		荒木	24-70		荒木	54-42	
	200m	仙波	2-08-52	400m	仙波	4-31-84	
			岡		4-26-55		
〈背泳〉	100m	日野	1-00-84	200m	日野	2-15-64	
〈蝶泳〉	50m	黒肥地	29-08				
〈混継泳〉	200m	岡	4-22-13				
<u>☆リレー種目☆</u>							
(種目)	(距離)	(メンバー)		(記録)	(第一泳者)		
〈継 泳〉	400m	荒木・岡・生田・日野		3-45-24	(53-90)		
	800m	荒木・日野・仙波・岡		8-18-46	(2-03-39)		
〈混継泳〉	400m	日野・荒木・岡・生田		4-08-64	(1-01-39)		
※各記録の後ろの★印は、令和3年度全国公標準記録突破を表す。							

河童アンケート 2023

	1位	2位	3位
・The 和歌山人	田中 (4)	仙波 (3)	岡 (1)
・The スイマー	田中 (4)	岡 (1)	生田 (2)
・The ドライバー	仙波 (3)	松浦 (4)	原 (3)
・The ちゃりんこライダー	河内 (4)	田中 (4)	日野 (1)
・The 原チャライダー	岡 (1)	黒肥地 (3)	荒木 (2)
・色白の人	中野 (4)	荒木 (2)	原 (3)
・焼けすぎな人	園部 (3)	仙波 (3)	酒井 (1)
・練習好きな人	仙波 (3)	田中 (4)	岡 (1)
・都会っ子	小出 (4)	中野 (4)	樋口 (2)
・田舎っ子	仙波 (3)	田中 (4)	岡 (1)
・敏腕マネさん	山口 (3)	中村 (2)	小出 (4)
・癒し系マネさん	中村 (2)	小出 (4)	山口 (3)
・水泳部の父	植田 (院)	久保田 (院)	松浦 (4)
・水泳部の母	中野 (4)	小出 (4)	河内 (4)
・水泳部の弟キャラ	岡 (1)	酒井 (1)	荒木 (2)
・水泳部の妹キャラ	中村 (2)	樋口 (2)	山口 (3)
・マッチョマン	田中 (4)	酒井 (1)	岡 (1)
・水泳部のアイドル	河内 (4)	中村 (2)	日野 (1)
・汗かきな人	河内 (4)	黒肥地 (3)	岡 (1)
・寒がりな人	原 (3)	中野 (4)	河内 (4)
・毛が濃い人	田中 (4)	黒肥地 (3)	河内 (4)
・自分好きな人	田中 (4)	仙波 (3)	染矢 (4)
・面白い人	田中 (4)	荒木 (2)	植田 (院)
・料理下手(そう)な人	日野 (1)	黒肥地 (3)	田中 (4)
・部屋が綺麗(そう)	中村 (2)	酒井 (1)	山口 (3)
・部屋が汚い(汚そう)	日野 (1)	黒肥地 (3)	生田 (2)
・パーティー開催者	生田 (2)	仙波 (3)	松浦 (4)
・将来はかかあ天下	園部 (3)	染矢 (4)	山口 (3)
・将来は亭主閨白	久保田 (院)	黒肥地 (3)	河内 (4)
・将来大物になる人	日野 (1)	田中 (4)	河内 (4)
・将来が不安な人	日野 (1)	河内 (4)	黒肥地 (3)
・付き合いが良い人	田中 (4)	山口 (3)	松浦 (4)
・ボケる人	田中 (4)	生田 (2)	黒肥地 (3)
・ツッコむ人	染矢 (4)	岡 (1)	生田 (2)
・大食いな人	仙波 (3)	樋口 (2)	中野 (4)
・小食な	中村 (2)	小出 (4)	染矢 (4)

・不真面目そうで真面目	仙波 (3)	染矢 (4)	日野 (1)
・健康的な人	田中 (4)	酒井 (1)	中野 (4)
・オシャレな人	小出 (4)	中村 (2)	松浦 (4)
・大声と言えば	小出 (4)	岡 (1)	仙波 (3)
・優しい人	中野 (4)	中村 (2)	山口 (3)
・厳しい人	松浦 (4)	染矢 (4)	久保田 (院)
・天然な人	小出 (4)	中村 (2)	中野 (4)
・几帳面な人	中村 (2)	山口 (3)	酒井 (1)
・適当な人	原 (3)	生田 (2)	日野 (1)
・真面目な人	園部 (3)	中村 (2)	山口 (3)
・マイペースな人	荒木 (2)	山口 (3)	小出 (4)
・変態 (エロ?) キャラ	田中 (4)	生田 (2)	園部 (3)
・カッコいい人	植田 (院)	松浦 (4)	荒木 (2)
・可愛い人	中村 (2)	園部 (3)	山口 (3)
・彼氏にしたい人	荒木 (2)	河内 (4)	植田 (院)
・彼女にしたい人	山口 (3)	中野 (4)	染矢 (4)
・多忙人	仙波 (3)	今村 (4)	田中 (4)
・暇人	生田 (2)	山口 (3)	田中 (4)
・バイト頑張ってる人	仙波 (3)	樋口 (2)	小出 (4)
・セーラー服が似合う人	中村 (2)	仙波 (3)	小出 (4)
・学ランが似合う人	荒木 (2)	酒井 (1)	生田 (2)
・授業頑張ってる人	仙波 (3)	中村 (2)	原 (3)
・変わり者	黒肥地 (3)	田中 (4)	日野 (1)
・頼れる人	田中 (4)	染矢 (4)	松浦 (4)
・縁の下の力持ち	黒肥地 (3)	今村 (4)	染矢 (4)
・お酒強い人	河内 (4)	山口 (3)	松浦 (4)
・お酒弱い人	中村 (2)	仙波 (3)	樋口 (2)
・下宿生代表	生田 (2)	岡 (1)	仙波 (3)
・自宅生代表	田中 (4)	河内 (4)	原 (3)
・おバカキャラ	岡 (1)	日野 (1)	小出 (4)
・眼鏡キャラ	田中 (4)	河内 (4)	久保田 (院)
・理屈っぽい人	黒肥地 (3)	今村 (4)	久保田 (院)
・涙もろい人	中村 (2)	園部 (3)	小出 (4)
・お金持ちな人	仙波 (3)	小出 (4)	松浦 (4)
・お金に困ってる人	岡 (1)	田中 (4)	原 (3)
・よく寝る人	山口 (3)	中村 (2)	樋口 (2)

- | | | | |
|----------------------|--------|--------|---------|
| ・第一印象悪かった人・・・・・・・・・・ | 染矢 (4) | 日野 (1) | 松浦 (4) |
| ・Sな人・・・・・・・・・・ | 松浦 (4) | 仙波 (3) | 荒木 (2) |
| ・Mな人・・・・・・・・・・ | 田中 (4) | 仙波 (3) | 黒肥地 (3) |
| ・度胸のある人・・・・・・・・・・ | 日野 (1) | 植田 (院) | 岡 (1) |
| ・ビビりな人・・・・・・・・・・ | 原 (3) | 中村 (2) | 小出 (4) |

ベスト3以内に登場した人

●敬称略 ()は学年

和歌山高等商業学校校歌

(秋津島根)

作詞 井垣 久次(高商5回)

作曲 橋本 国彦(東京音楽学校教授)

(昭和5年)

一・秋津島根のゆるぎなき 岸辺を洗ふ暖流の

汐を香高く匂ひつゝ 精神の気の湧くところ

建設の使命身におびて 雄々しく立てり意気の人

二・春あけぼのの雲はれて 鍛ふるによしその精神

新緑校庭に萌え出でば 南の風にひるがへる

独立の旗幟鮮やかに 自治の精神を培はん

三・秋黄昏の気はすみて 究むるによしその真理

万象の息しつむ時 星かげきよき学び舎に

久遠の理想胸にして 深き真理を求めなん

四・空は紺青地は緑 うまし郷かな紀伊の国

その天然の幸を受け 感激の胸高なりて

いざ若人よ誇らかに われ等の栄をうたはずや

和歌山大学学歌

作詞 岩崎 真澄 (第2代学長)

作曲 片山 穎太郎(教育学部教授)

(昭和三十一年)

一・山脈の つらなる果てに

黒潮は 岸辺を洗う

若人は 夢はるけし

希望 大学

われら

二・錦雲の 空はさやけく

自らを 治めてあゆむ

若人は 誓かたし

自由 大学

われら

三・目路はるか 真理への道

ひたぶるに 求めてすすむ

若人は 誇たかし

理想 大学

われら

和歌山大学寮歌（花の霞に）

作詞 吉田 正巳（高商18回）

作曲 打垣内 正（和歌山師範教授）

（昭和十五年）

一・花の霞につつまれし

玉の台のおぼしまに

さんらんの夢今たけて

門出を祝ふ盃や

若き眸のぬるるかな

二・春雨煙の名草丘

鐘の響きに暮れ行けば

永久とけぬ春愁を

誘ふ有情の花ふぶき

輪廻のすがた偲はるる

三・青葉を渡る爽風に

薨もにほう伏虎城

樹林の小路さまよえば

遙かに仰ぐ大空の

白き飛雲に啓示あり

四・野辺の芒に秋たけて

空はろばるとなき渡る

狐雁の影を眺めては

あつき心に若人が

懐郷の歌うたふかな

五・静寂の冬の小夜ふけて

弦月淡し和歌の浦

独りみぎはに佇めば

寄せては返す片男波

深き思索を誘ふなり

六・真理の道は遠けれど

古賢の教へひもときて

朝な夕なに吟ずれば

希望の光ほのぼのと

神秘のやみを照らすかな

七・ああ我が友と団居して

廻る四星霜の春秋の

つきぬ理想を語りつつ

友情の盃をくみ交す

今宵宴の花むしろ（再唱）

和歌山高商励行寮寮歌（潮さかまく）

作詞 太田 長郎（高商2回）

作曲 立石 宗米（高商2回）

（大正十三年）

一・潮さかまく 南の涯へ

笈を背にしてはるばると

野越え山越え出てきたからにや

男みがかでおくものか

二・男みがいたら止されもせまい

三とせたつたるその後は

のるかそるか此の腕だめし

おらが力のあるかぎり

三・潮の岬によせ来る波は

消えて七つの虹となる

はやる心のおれらの胸にや

真夏の夢の虹が立つ

四・惜しい夢だがラッパの音に

ふっと途切れてほのぼのと

窓にや朝日のかげほの暗く

寮にや夜明けの風さむし

五・岡に陽が落ち夕風吹けば

故郷慕ふてはらはらと

何故に泣くかよ男じやないか

空にや今日も赤星が出る

六・寮を抜け出た月夜の晩は

和歌の海辺でポト漕ぎ

オール動けば銀波が踊る

胸にや血潮がわかかへる

七・紀伊はよいとこ雲雀が鳴いて

名草が原には花が咲く

花が咲かうが咲かうが散るが

三年過せば卒業だ（再唱）

編集後記

この度は「河童」第五十八号発行に際し、ご多忙にも関わらずご協力頂きましたOB・OGの皆様方、他大学の皆様並びに多大な尽力を頂きました全ての方々には厚く御礼申し上げます。

歴史のある「河童」の編集という大役に当初は不安もありましたが、現役とOB・OGの皆様方とを繋ぐこの「河童」に関わられたことにありがたみを感じながら大変貴重な経験をさせていただきました。

本誌に綴った現役部員の普段の様子や、水泳にかけるそれぞれの思いが少しでも皆様にお伝えできれば幸いです。今年度の和学生会にも、より大勢のOB・OGの皆様にお越しいただけることを、現役一同願っております。

最後になりましたが、今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

令和五年度「河童」担当

副将・会計 生田 達也

主 務 中村 日香